



**HAEMONETICS®**

行動規範

当社の  
価値観

# 目次

## 3. 当社最高経営責任者からのメッセージ

## 4. 実践のためのガイドライン

## 5. 規範を理解する

行動規範について	6
私たちの責務	8
正しい判断	9
懸念事項の報告	10

## 12. 品質にコミットする

製品の品質、安全性、効果	13
個人情報のプライバシー	15

## 17. お互いを尊重する

健康と安全	18
ダイバーシティとインクルージョン	20
ハラスメントと差別	22

## 24. 自分たちの組織を守る

機密情報	25
会社の資産の使用	27
正確な記録の維持と財務報告	29
利益相反	31
当社組織を代表して発言する	34

## 36 正しく行動する

法令遵守	37
ヘルスケア・プロフェッショナルとのやりとり	39
贈収賄と腐敗の防止	41
公正な競争	44
マーケティングとセールス慣行	46
海外取引	48
インサイダー取引	51

## 53. コミュニティを尊重する

環境保護	54
人権	55
労働法の遵守	57
コミュニティに貢献する	58
政治的プロセスへの参加	59

## 60. 参考リソース

# 当社最高経営責任者からの メッセージ



当社が可能にすることを皆さんの力がよりよいものに高めます。

ヘモネティクスでは、目的意識をもって、患者さんの治療が大きく前進し、ヘルスケアにおける可能性が高まるよう、全員が日々重要な仕事に取り組んでいます。

この仕事をどのように行うのか、その方法も同様に重要です。優れた品質と誠実さの伝統は当社の中に脈々と流れ、当社のあらゆる行動の土台となっています。医療の中でも最も重要な分野のいくつかで当社製品を頼みとする人々にとって、当社が違いを生むことができるのはそのためです。

ヘモネティクスの行動規範は世界中で業務を行う私たちが共通の拠り所とする価値観を表明するものです。この規範では私たちがどのように業務を遂行すべきかが定められています。社外のステークホルダーに最高品質の製品とソリューションを提供するためには最高の倫理基準に従う必要があるためです。

当社の規範は、ヘモネティクスにとって最も重要なこと、そしてヘモネティクスの従業員である皆さんに期待されることを敷衍するだけでなく、日々の意思決定の一助となって、皆さんの行動が当社の価値観、方針、そして当社業務に適用される法の遵守に貢献しているとの確信を与えてくれることでしょう。

日常的に、そして複雑な状況に直面したときも、倫理的に行動するための指針としてこの規範を役立ててください。確信が持てないときは常に誰かに助けを求め、声を上げてください。

私たちは**一丸となって**よりよい未来を築こうとしています。目的意識を持った当社事業と共通の価値観に向けて今後とも引き続き全力で取り組んでいただきますようお願いいたします。

クリス・サイモン  
社長兼最高経営責任者



目次



リソース

CEOからの  
メッセージ

規範を理解する

品質にコミットする

お互いを  
尊重する

自分たちの  
組織を守る

正しく行動する

コミュニティを  
尊重する

# 実践のためのガイドライン



目次



リソース

CEOからの  
メッセージ

規範を理解する

品質にコミットする

お互いを  
尊重する

自分たちの  
組織を守る

正しく行動する

コミュニティを  
尊重する

当社の目的

私たちが  
可能に  
することを  
あなたの力で  
さらなる  
高みへ

当社の使命

当社は治療の質と効果、効率を改善するため革新的な医療技術製品・サービスを開発し、最高の人材が集まり、能力を最大限発揮できるような協力的で結果重視の企業風土を醸成します。

当社の価値観

大局的に考えて  
行動する

当社の行動

誠実に行動  
品質にコミット  
率先して行動  
責任ある行動

当社の価値観

共に  
勝つ

当社の行動

自分と他者を信じる  
耳を傾け、積極的に発言  
チームワーク  
成功を祝福

当社の価値観

常に学習し  
向上

当社の行動

自分と他者に挑戦する  
既成概念にとらわれない  
データに基づいた知見  
大きな目標を設定

# 規範を理解する



当社は目的意識をもって業務を行っており、私たちの価値観がすべての行動の指針となりますが、それが業務上すべての質問に答えを提供するわけではありません。迷ったときに参考になるのが当社の行動規範（「規範」）です。規範は、当社の目的と価値観に反映された原則をどのように実践すべきかを説明し、正しい行動に導きます。

行動規範について .....	6
私たちの責務 .....	8
正しい判断 .....	9
懸念事項の報告 .....	10

# 行動規範について



当社の規範はヘモネティクス・コーポレーション（「ヘモネティクス」または「会社」）での振る舞いに関し、基準を設定するものです。「誠実な行動」は当社の価値観を支える基本的な振る舞いの1つであり、当社規範の土台となります。

誠実に行動するには、私たちは自分の仕事に適用される法令や会社方針に従わねばなりません。正しい行いをするにはどうすればよいのかを知ることは非常に大切です、自分の仕事に適用される法令や会社方針に関して質問がある場合はまず当社規範からスタートするのが一番です。

私たちはまた、具体的な法令や方針が関与しない場合でも、最高の倫理基準を守ります。この規範を、日常的に、そして複雑な状況に直面したときにも倫理的に行動するためのリソースとして役立ててください。ここには、倫理基準を維持するとともに当社の評判を保護するため、皆さんに期待される行動、他者とのやりとり、意思決定の方法が説明されています。これは、皆さんが良識をもって行動し、当社価値観を実践し、正しい行動をするために必要なリソースを見つける際役立つ貴重な参照ツールです。

この規範には、以下が含まれます。

- [重要な倫理トピックの概略](#)
- [職場で価値観を示すためのヒント](#)
- [意思決定のためのツール](#)
- [一般的な質問に対する回答](#)
- [方針やその他リソースへのリンク](#)

# 行動規範について



## 期待される行動

ヘモネティクスのために仕事をする際は、当社の規範に従う必要があります。ヘモネティクスのために仕事をする人たちには、取締役、執行役員、そして、正社員かパートタイム社員かを問わず、ヘモネティクスの全拠点で勤務するすべてのヘモネティクス（子会社を含みます）の従業員が含まれます。すべての従業員、ベンダー、そして当社のために業務を行う第三者が同じ責任を負います。私たちはこれら第三者の方たちにも、同じように高い基準へのコミットメントを期待します。

## 規範の実践方法

当社の最高コンプライアンス責任者が当社のゼネラル・カウンセルの助言を受けて規範に関する日常業務の責任を負い、取締役会のガバナンス及びコンプライアンス委員会に当規範と当社のその他のコンプライアンスおよび倫理プログラムについて定期報告を行います。

## 規範の免除

規範の条項が免除されることはめったにありません。執行役員または取締役に対する免除はヘモネティクスの取締役会または取締役会委員会の承認が必ず必要で、承認された場合は適用法令および証券取引規制で義務付けられる通り株主に直ちに開示する必要があります。その他の人に対する免除は最高コンプライアンス責任者が当社のゼネラル・カウンセルと相談の上承認する場合に限りです。

## 違反が発生した場合

当社の規範は当社とその企業風土の延長です。規範や当社方針、法令に対する違反は私たちと会社のつながり、そしてお客様や第三者からの当社に対する信頼を損ないます。したがって当社は違反に対しては厳しい態度で臨みます。深刻度にもよりますが、規範への違反は関与した者すべてに対する懲戒処分につながる可能性があり、それには解雇や、法律違反の場合は民事または刑事罰が含まれます。

# 私たちの責務

ヘモネティクスでは誰もが最高水準の品質を実現するために目に見えないところでも貢献しています。私たち全員が会社を守り、互いの成功を助ける責任を共有します。

すべてのヘモネティクス従業員は次の責任を負います：

**規範を通して当社の価値観を実践する。**必ず規範を理解して、自分の仕事に適用される方針や法令とともに規範を遵守してください。常に規範や法令と当社価値観を念頭において行動してください。

**行動する前に質問する。**当社ではすべての法令や方針を全員が熟知することを期待しているわけではありません。不明な点があれば質問してください。

**常に注意を払い、懸念事項に気付いたら通報する。**非倫理的または法律違反の疑いがある行為をキャッチできるかどうかは従業員一人ひとりがいかに注意を払っているかにかかっています。見て見ぬふりをしてはなりません。ただちに通報してください。

管理職の場合はさらに次の責任があります：

**当社価値観の模範となる。**あなたのチームの方向性を定めるのはあなたです。あなたが率先して規範に従い、言動の一つひとつで当社価値観を実践する態度を見せてください。

**チームのために頼れる存在になる。**質問があればあなたのところへ来るよう、チームメンバーに周知徹底します。相手の話をよく聞き、相手が懸念を表明した場合はあなたが信頼できる情報源となってください。

**積極的に行動する。**不正行為（またはその疑い）に気付いたら直ちに通報してください。状況が悪化するまで待たないでください。また、懸念を通報した人や通報された懸念事項の調査に協力した人に対する報復を許してはなりません。



目次



リソース

CEOからのメッセージ

規範を理解する

品質にコミットする

お互いを尊重する

自分たちの組織を守る

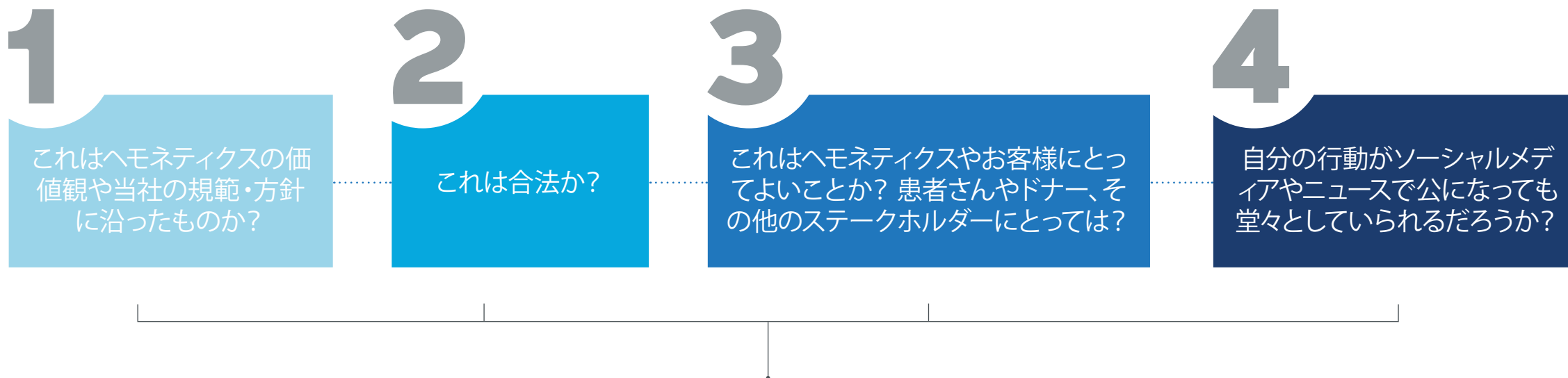
正しく行動する

コミュニティを尊重する



# 正しい判断

この規範は様々な倫理的な状況をカバーしますが、考えられるすべてのシナリオに対応するわけではありません。特定の状況において迷う場合は以下を自問します。

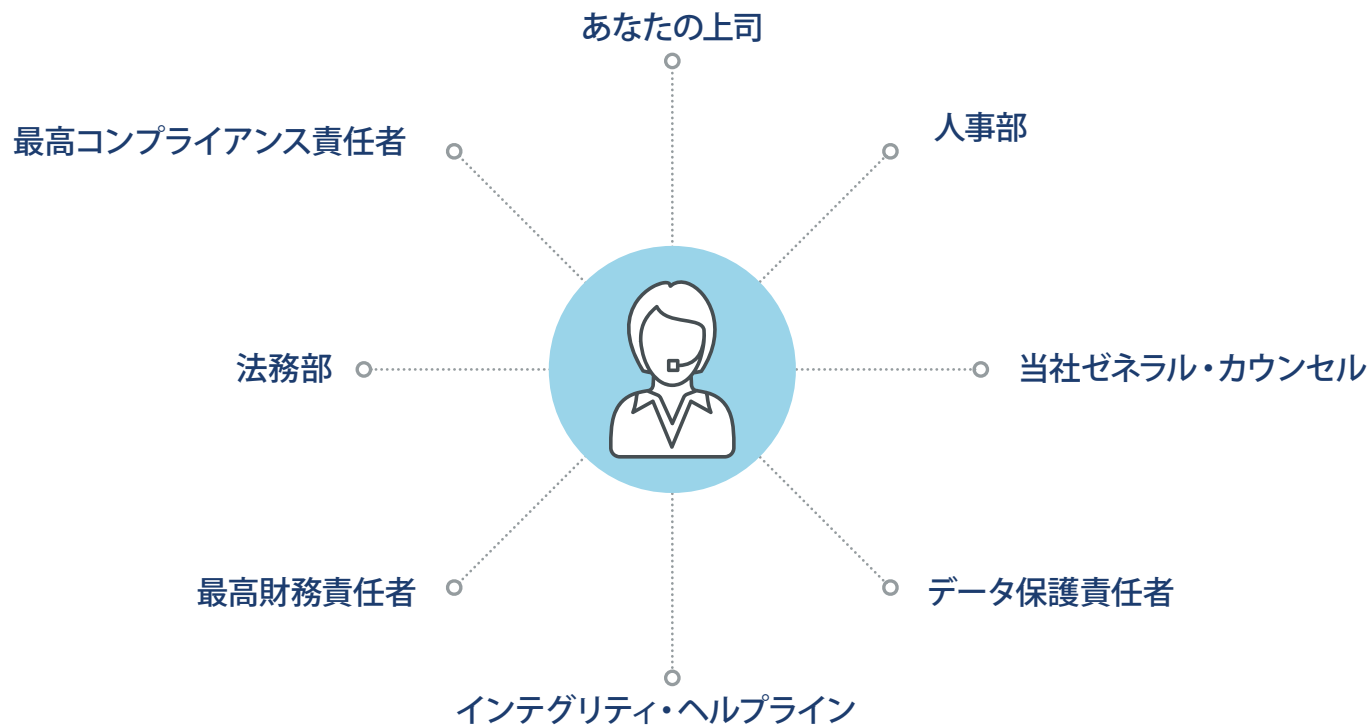


すべての質問に「イエス」と答えられますか? その場合はおそらく行動しても大丈夫です。どれか1つでも「ノー」または「もしかしたらノー」という回答であれば行動する前に誰かに相談してください。

# 懸念事項の報告

当社ビジネスの土台は信頼です。当社はお客様の信頼を勝ち取っており、当社のために働くすべての人にもそれを期待します。当社規範や方針、法令の違反行為はヘモネティクスとこれまで当社が努力して築いてきた評判を損なうものです。

当社規範または法令、当社方針、倫理基準に対する違反行為の疑いに気付いた場合、あなたにはそれを通報する義務があります。それには、当社社員、ベンダー、その他ヘモネティクスのために業務を行う第三者が含まれます。それが必ずしも容易でない場合があることを当社は理解しています。不明な点がある場合や、懸念事項を通報する場合は、いくつかのリソースを使うことができます。



ヘモネティクスのインテグリティ・ヘルプラインは1日24時間年中無休で対応しており、電話、オンライン、メールで連絡可能です。通報者は身元を明らかにすることが奨励されますが、匿名のままでも可能です(ただし、稀に現地法によって匿名による通報が禁止されている場合もあります)。匿名で通報する場合は懸念事項の調査と対応が困難になる場合があります。また、特定の法管轄区においては匿名による通報の受理にはより厳しい基準や条件が課せられる場合があるため注意が必要です。

インテグリティ・ヘルプラインは独立した第三者によって運営されており、大半の言語で電話通報を受け付けています。インテグリティ・ヘルプラインには以下のいずれかの方法で連絡できます：

**電話：**  
電話番号1-888-224-7060  
(米国内またはカナダ国内のフリーダイヤル)

**オンライン：**  
[haemonetics.ethicspoint.com](https://haemonetics.ethicspoint.com)

# 懸念事項の報告

## 次のステップ

ヘモネティクスでは善意によるあらゆる通報に対して真剣に対処します。通報された懸念事項はすべてレビューし、状況に応じて適切で公正、徹底した調査を行い、適切な是正措置を講じます。会社の対応は通報事項の内容と深刻度によって異なり、場合によっては調査が必要かどうか、また、必要な場合は調査形態と対象範囲を決定するために質問したり、事実を収集したりすることがあります。会社は法令に従って調査を行い、通報者の身元を守るために必要なセキュリティおよび機密保護措置を講じます。従業員の皆さんには、調査への協力と、真実の情報提供が求められます。従業員からの苦情を調査する場合、会社はできる限り秘密を維持します。

## 報復について

当社は、事業運営において遵守すべき規範や方針、法令に対する違反行為の可能性について通報した従業員を報復から守ることを約束します。また、そのような懸念事項の調査に参加または協力した従業員を報復から守ることも約束します。報復を受けたり、その恐れを感じた場合は、[こちら](#)に示す方法で直ちに連絡してください。

報復とは、職場での懸念事項を善意に基づいて通報したり、そうした懸念に関する調査や法手続きに協力したりすることを思いとどまらせるためにある程度の効果が予想される行動を指します。この方針に記載されている保護された行動をとった従業員に対して報復を行った従業員は解雇を含む懲戒処分の対象となります。

## 誠実さの実践例

**Q:** 経営陣上層部が当社規範に違反する行動に関与していると思うのですが、確信をもっているわけではなく、シニアレベルの役員を通報するのはためらわれます。通報したら解雇されませんか？

**A:** いいえ。何よりもまず、善意に基づく通報行為に対する報復を恐れる必要は一切ありません。ヘモネティクスの従業員は誰も（たとえ経営トップでも）当社の規範、方針、そして法令から逃れることはできません。あなたの職務が何であれ、また、不正行為の証拠があるかないかにかかわらず、あなたの声は聞かれるべきです。

## 当社方針をチェック

グローバル・コンプライアンス・プログラム運営方針  
通報と報復禁止方針

# 品質にコミットする



当社は品質への揺るぎないコミットメントを通してお客様から勝ち得た信頼に応えています。品質は当社が行うすべての行動、すべての決定の核心となります。

製品の品質、安全性、効果 .....	13
個人情報のプライバシー .....	15

# 製品の品質、安全性、効果 最高が当社の最低基準

ヘモネティクスとお客様とを最も強く結びつけるもの、それは当社製品です。当社の高い基準を満たさない製品はそのつながりを弱め、当社の評判を傷つけることとなります。当社は当社製品の品質と安全性、効果にコミットしており、それはあらゆる行動において品質にこだわるという当社の態度に示されます。私たちはお客様の期待以上に応え、当社に適用される規制や基準を遵守します。



## 実践のためのガイドライン

**要件を満たし、要件以上を達成。**製品の品質、安全性、効果にとっては、販売地域での適用法令を遵守することがまず重要です。これらの法令は事故のリスクを最低限に抑え、怪我を防ぐためのものです。あなたの職務が当社製品の製造に関わる場合は：

- 安全と品質を確保するため、当社業務に適用されるすべての法令を知っておいてください。それらの規則がどう適用されるのか不明な点があれば指示を仰いでください。
- 品質システム基準、方針、手続き、GMPIに従ってください。当社製品の開発・製造・テストにおいては決してプロセスを省略したり例外を認めたりしてはいけません。
- 当社事業の成功に一人ひとりが責任を持ち、当社基準を満たさない製品が一つでも当社から出ることのないようにしてください。

## 適用されるルール

製品の品質と安全性に関する法令では例えば以下について定められています：

- 防火
- 原材料の構成
- 包装
- ラベル
- テスト
- 出荷
- 保管
- 処分

# 製品の品質、安全性、効果 最高が当社の最低基準



ベンダーやサプライヤーとは緊密に協力。当社のベンダーやサプライヤーは当社製品に使われるすべての部品も当社の高い基準を満たすようにするため、重要な役割を負います。当社製品を製造する第三者と一緒に仕事をするときには：

- 第三者の仕事をモニターして、当社と同じ高い水準の品質・安全性、効果に妥協がないこと、そして適用法令のすべてを遵守していることを徹底します。
- ベンダーが確立している品質・安全プログラムとプロセス及び安全の記録をモニターします。

当社のサプライチェーンを保護。当社は製造から流通まですべての段階で品質と安全にこだわります。どの段階であれ、関与する場合は以下を忘れないでください：

- サプライチェーンと流通システム全体の品質、安全、セキュリティをモニターし、徹底します。
- 誰かが当社製品またはサプライチェーンのインテグリティを脅かしていることに気付いたら（従業員、ベンダー、サプライヤーのいずれでも）直ちに懸念事項を報告 します。

## 当社方針をチェック

グローバル品質マニュアルと品質方針



目次



リソース

CEOからの  
メッセージ

規範を理解する

品質にコミットする

お互いを  
尊重する

自分たちの  
組織を守る

正しく行動する

コミュニティを  
尊重する

# 個人情報のプライバシー

## 他者の情報は私たちの責任

ヘモネティクスは、誰かの個人情報を受け取ったら、その誰かが従業員かお客様かその他一緒に仕事をする人たちかにかかわらず、そのプライバシーを尊重しなくてはなりません。受け取った情報は十分に注意して取り扱い、データプライバシー法令を遵守して不正使用や不適切な開示から保護する責任があることを私たちは理解しています。



### 実践のためのガイドライン

**法令の遵守。**世界中に、個人情報の適切な収集、使用、移転、保管、処分に関する様々な法令があります。業務上そうした情報にアクセスする場合は：

- あなたが業務を行う国の適用法を知り、厳密にそれを遵守して個人情報を保護する必要があります。
- 特に、個人を特定可能な医療情報である保護対象医療情報 (PHI: Protected Health Information) など、特定カテゴリの情報には特別な保護が適用されることを覚えておいてください。特別な保護を必要とするその他のカテゴリの情報としては、識別番号 (パスポート番号や社会保障番号など)、宗教、労働組合加盟情報、勤務査定、個人のクレジットカードや銀行口座情報などがあります。PHIやその他特別な保護が必要なカテゴリの情報にアクセスする場合はすべての適用法令に従い、適切に取り扱ってください。

- 法令や要件、それがどう適用されるのか不明な点があれば 指示を仰いでください。データプライバシー法違反が疑われるときは直ちに 通報してください。



### 個人情報とは？

個人を特定できる情報で、例えば以下が含まれますが、それらに限られません：

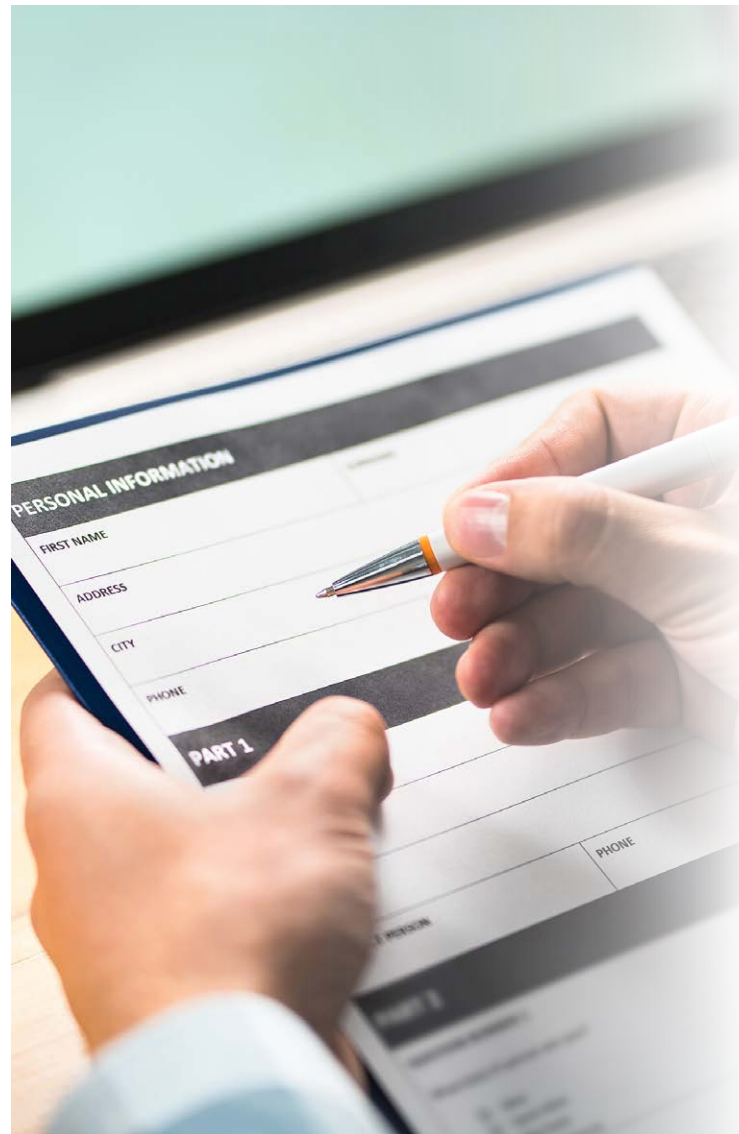
- 氏名
- 住所または電子メールアドレス
- 電話番号
- 社会保障番号
- 生年月日
- 写真または動画
- 財務情報
- 健康状態や治療歴
- 人種と民族

# 個人情報のプライバシー

## 他者の情報は私たちの責任

個人情報は自分自身の情報であるかのように取り扱う。業務上個人データにアクセスする権限を持つ場合は：

- 正当な目的でのみ使用します。
- 当社のネットワーク、システム、データを不正アクセスから守るため、サイバーセキュリティのグッドプラクティスを実践し、ヘモネティクスの手続きやプラクティスに従います。
- 書面による同意なく、情報へのアクセス権を持たない人と個人データを共有してはなりません。それには例えば、メールやソーシャルメディアでの共有や、個人のデバイスへの保存などが含まれます。
- 共有プリンターなど、無人のデバイスに個人情報を送信してはなりません。また、公の場で個人情報について話したり、あるいはセキュアでないネットワーク（パブリックWi-Fiなど）上で個人情報にアクセスしてはなりません。



## 誠実さの実践例

**Q:** 私は人事部に勤務しています。ある従業員から、別の従業員の自宅住所を尋ねられました。その情報は社員ファイルの一部として人事部システムに保存されています。従業員の住所を社外の人に教えることは知っていますが、ヘモネティクス社員になら教えても大丈夫ですか？

**A:** いいえ、教えるはいけません。この情報は機密情報であり、個人情報でもあります。その情報へのアクセス権を持ち、業務遂行のために必要であるとの正当な理由がある社員にのみ知らせることができます。

## 当社方針をチェック

グローバル・データプライバシー方針  
グローバル顧客データプライバシーSOP  
グローバル・サイバーセキュリティ  
およびデータ保護方針



# お互いを尊重する



当社では、互いに尊重し合う職場環境があります。そこでは誰もが受け入れられて大切にされていると感じ、皆が礼節をわきまえて協力し合い、各人が当社の使命に貢献できる機会を有します。

健康と安全 .....	18
ダイバーシティとインクルージョン .....	20
ハラスメントと差別 .....	22

# 健康と安全

## 安全第一

会社として私たちは安全でセキュアな職場を約束します。それには、安全でない業務慣行や職場での怪我や疾病をなくし、全社員や契約社員、ビジターの健康と安全・福祉を促進することが含まれます。当社ビジョン達成に向けた重要な目標として、**安全第一とするポジティブな社風を醸成し、効果的な安全管理システムを維持するとともに職場でのリスクを低減する**ということが挙げられます。また、常に注意を払い、安全基準や法令・手続きに従うことで自分たちや他者を守るのはあなた自身でもあります。



### 実践のためのガイドライン

**安全は私たち全員の責任。**安全で健全な職場環境を維持することは一人ひとりの責任です。

- あなた自身及びあなたの業務に適用される環境、健康、安全に関する法令を知ってください。安全に関する必須研修があればすべて修了し、適切な安全方針や要件をレビューしてそれに従ってください。
- 当社方針の指示に基づいて自分の職務で個人防護具 (PPE) が必要であればそれを着用・使用します。

**不法薬物の乱用防止。**ヘモネティクスでは毎日全員が勤務にふさわしい心身状態で出勤することを求めます。安全に業務を実行できる能力を損なうような薬物などの影響下で出勤してはなりません。

- 当社では違法薬物のない職場を維持しており、職場での違法薬物の使用と所有を固く禁じます。禁止薬物には、使用が法で規制または禁止されている薬物、処方目的とは異なる方法で使用される処方薬、不正に入手した合法の規制薬物などが含まれます。さらに、自分の業務遂行に支障をきたすような薬を服用しているときは出勤してはなりません。
- ヘモネティクスの従業員は勤務時間中にアルコール飲料を乱用または不正使用すること、および酒気を帯びて勤務することは禁じられます。

### 危険物に注意

当社施設に足を踏み入れる従業員、お客様、一般の人たちにとって危険な物がないかどうか、注意してください。危険物と思われる物を見つけたら、直ちに通報してください。

**暴力のない職場。** 当社は暴力が決して許されない協力的な職場を維持します。暴力防止のため：

- 脅迫行為や威嚇行為などの警告サインがないか、また、職場で禁じられている器物破壊や武器の所持がないか注意してください。
- 他者とのやりとりでは怒りや威嚇行為のない、冷静で生産的な関係を維持してください。

### 誠実さの実践例

**Q:** 同僚が安全上の注意点を無視して研究室の機器を操作しているのを目撃しました。この同僚は私より勤続年数が長く、「ちゃんと分かってやっていることだから心配するな」といいます。何か言うべきでしょうか？

**A:** はい。安全上の注意点というのは、当社の従業員を守るためにあるのですから、決して無視してはなりません。安全上の懸念事項を善意で通報した従業員は報復行為から守られますから安心してください。

**Q:** ある同僚から当社製品の1つの製造工程をスピードアップする方法を示されましたが、安全上の危険があるように思えるため、それを試したいとは思いません。どうしたらよいでしょうか？

**A:** その同僚に気軽に話せるのであれば、その方法ではその同僚（および他の従業員）の安全に懸念があることを伝えましょう。その同僚に直接話すことがためられる場合や、その同僚が危険な方法を使い続ける場合は直ちに通報してください。



### 当社方針をチェック

グローバル環境、健康、安全コンプライアンス方針

グローバル環境、健康、安全方針の表明

グローバルHSE職場での薬物・

アルコール禁止方針

グローバルHSEハザード連絡方針

現地の方針や規則、あるいは従業員ハンドブックの規定が適用される場合がありますので 現地の人事部または法務部にお問い合わせください。

# ダイバーシティとインクルージョン

## 包摂的な職場環境

当社の従業員は当社組織の土台となるもので、各自がそれぞれ独自の才能と経歴、能力を持っています。当社の協力的で業績重視の社風に寄与するのは当社チームのダイバーシティ（多様性）とそれぞれのアイデアです。私たちは従業員一人ひとりが職場にもたらす価値を理解し、誰もが才能を発揮できる、包摂的な職場環境を提供することを約束します。そしてヘモネティクスで働く全員にも同じことを期待します。



### 実践のためのガイドライン

**ダイバーシティを尊重し、促進する。**多様性に富む職場ではより幅広い才能が集まるため、新しい貴重な視点やアイデアが生まれます。誰もがダイバーシティの促進に貢献できるよう、当社では全員に以下を期待します：

- 偏りのない意思決定をします。自分自身の行動に注意を払い、ステレオタイプや、影響を及ぼす可能性がある偏見がないか自分の心の中を見つめてください。
- チームで作業するときは、全員の意見やアイデアを歓迎します。異なる視点からの意見にはきちんと耳を傾け、他の人にも同じようにするよう奨励してください。
- 面接、採用、昇進、雇用終了などの雇用慣行における平等性に関する法令に従い、常に均等雇用機会を促進します。詳細は[ハラスメントと差別に関するトピック](#)を参照してください。

**模範を示す。**たとえ管理職になくても、日常の行動でダイバーシティを擁護する姿勢を示すことで他者を啓発できます：

- 失礼な、あるいは不快感を与えるような冗談や言葉遣い、行動に対してはオープンに反対意見を述べて互いを尊重する態度を示しましょう。
- 意見やアイデアを募るときはいつも同じ人に頼らないでください。通常は一緒に仕事をしない人からの意見やアイデアでも、新しい視点に心を開いてください。
- ヘモネティクスのダイバーシティとインクルージョンに対する取り組みに違反する行為を目撃した場合、またはその疑いをもった場合は、直ちに通報してください。

# ダイバーシティとインクルージョン

## 包摂的な職場環境



### すべてのやりとりで相手を尊重

相手が同僚かお客様か、第三者の代表者か、あるいは一般人かに関係なく、会話をする際は必ず、それに関与する人々全員が以下のように感じられるよう配慮します：

- 歓迎されている
- 尊重されている
- 自分の意見に相手が耳を傾けている
- 認められている

### 当社方針をチェック

差別およびハラスメント禁止方針

現地の方針や規則、あるいは従業員ハンドブックの規定が適用される場合がありますので、現地の人事部または法務部にお問い合わせください。



目次



リソース

CEOからの  
メッセージ

規範を理解する

品質にコミットする

お互いを  
尊重する

自分たちの  
組織を守る

正しく行動する

コミュニティを  
尊重する

# ハラスメントと差別

## 互いのサポートと尊重

当社の職場は従業員が認められ尊重されていると感じられる場であるべきで、威嚇行為やハラスメント、差別、排除は決して許されません。ヘモネティクスは互いが尊重し合い公平に取り扱われる職場環境の維持にコミットしており、従業員は各自が当社企業風土におけるこれら原則を促進するための責任を負います。



### 実践のためのガイドライン

**ハラスメントの認識と防止。**ハラスメントとは、虐待的、敵対的、または威嚇的な職場環境を生み出す可能性がある行動で、従業員の性別や人種、肌の色、宗教、年齢、民族、障害、退役軍人かどうか、その他法律で保護されている分類を動機または標的とするものです。セクシャルハラスメントには、相手の意思に反する性的な言い寄り、性的行為の要求や、視覚的、口頭、あるいは身体的な性的行動で、従業員の職場環境に影響するまたは職場環境を害するものが含まれます。

ハラスメント行為は協力・尊重の当社企業風土を損なうものであり、ヘモネティクスでは決して容認されません。こうした行為を職場からなくすためには：

- 同僚やお客様とは、たとえ友人関係など非常に親しい関係にあったとしても、常にプロフェッショナルな態度で接する必要があることを忘れないでください。
- 同僚の間で適切なコミュニケーションと行動を奨励し合い、不適切な行動を職場で目撃または経験した場合はできれば公然と抗議します。



### ハラスメントの例

ハラスメントは視覚的なもの、言葉によるもの、身体的なもの、電子的なものがあり、例えば以下が含まれます：

- (書面または口頭による) 下劣な言葉
- 相手に不快感を与えるコメントや冗談
- 不適切または性的なジェスチャー
- 不快感を与えるようなものを共有または掲示
- 性的な軽口や要求
- いじめ、集団攻撃、感情的虐待

# ハラスメントと差別

## 互いのサポートと尊重

**差別の防止。**ヘモネティクスでは、性別、人種、肌の色、宗教、年齢、民族、障がい、退役軍人かどうか、その他法律で保護される分類にかかわらず、誰もが職場で参加し成功できるような均等機会を提供することにコミットしています。職場環境から差別をなくすには：

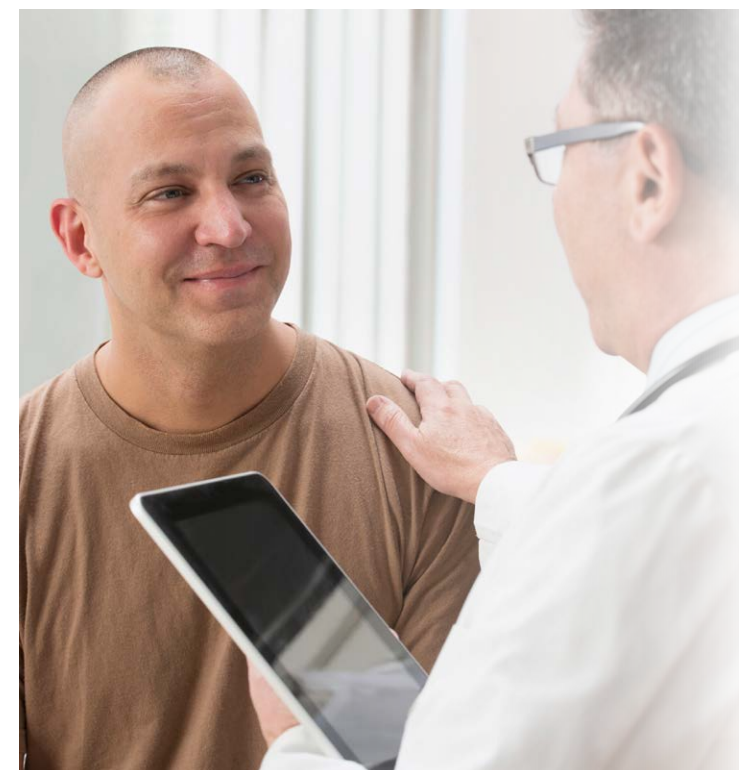
- 自分に適用される労働法を理解し、それに従います。
- 採用や昇進、雇用終了などの雇用に関する意思決定に関与する場合は、技能や実績、要件など合法的な特徴に基づいて意思決定し、決して人種や性別、年齢、国籍、宗教など法で保護された分類に影響されたりません。

職場で自身または誰かが不適切な扱いを受けた場合は、「[懸念事項の報告](#)」ページに記載されているリソースのいずれかに直ちに通報してください。ヘモネティクスでは調査の上適切に対応します。通報する際は、当社では善意に基づいた通報や調査への協力に対する報復行為は容認しないことを忘れないでください。

### 誠実さの実践例

**Q:** 仕事を終えた後、チームのみんなと出かけたのですが、ある同僚からみんなから離れて二人だけで飲みに行こうとしつこく誘われました。彼の言葉と、しつこい誘いに困惑しました。そのときは勤務中ではなかったし、彼の言葉は必ずしも性的なものではなかったのですが、この件は忘れた方がよいですか？

**A:** いいえ、この件を無視してはいけません。あなたの同僚はたとえ勤務時間外であろうとプロフェッショナルに振舞う義務があります。できればその同僚に直接そうした言動は不適切であると伝えてください。もしこの同僚が再び誘ってきたり、面と向かって忠告するのがためられるのであれば、会社が適切な措置を講じることができるよう、会社に報告してください。



### 当社方針をチェック

差別およびハラスメント 禁止方針

現地の方針や規則、あるいは従業員ハンドブックの規定が適用される場合がありますので 現地の人事部または法務部にお問い合わせください。

# 自分たちの組織を守る



私たちはヘモネティクスと自分たちの仕事を誇りに思っています。全員がそれを守るために全力を尽くす必要があります。

機密情報 .....	25
会社の資産の使用 .....	27
正確な記録の維持と財務報告 .....	29
利益相反 .....	31
当社組織を代表して発言する .....	34



# 機密情報

## 尊重し保護する

ヘモネティクスの製品は当社創設以来私たちが生み出し、収集してきた情報とアイデアの結晶です。これらは当社ビジネスと意思決定にとって不可欠であり、私たちが製品とサービスの革新と改善を継続することを可能にします。こうした情報を保護できなければ、当社ビジネスとお客様、ひいては患者さんやドナーを傷つけることとなります。したがって、私たちは当社の知的財産を含む機密情報を開示や不正使用から守る責任を認識しています。



### 実践のためのガイドライン

**保護すべき対象を知る。** 情報は私たちの日常業務の重要な要素です。その形態には様々ありますが、すべてを保護しなくてはなりません。

**機密情報**—当社ビジネスや製品に関する未公表情報または専有情報で、以下が含まれますがそれらに限るものではありません。

戦略的な事業計画	製品の性能と仕様
設備投資計画	臨床試験情報
新製品の計画やオファー	従業員情報または給与
財務情報	ベンダー、顧客、患者情報

**知的財産 (IP)** —知的財産は、私たちが生み出すヘモネティクス独自のもので業界での当社の競争力を高めるものです。大半のIPは機密を保護する必要があり、例えば以下が含まれます。

製品開発リサーチ	営業秘密
顧客やサプライヤーのリスト	クリエイティブ素材や戦略
製造技術	設計、発明、特許申請
ソフトウェアのソースコードまたはプロセスのアルゴリズム	製品プロセス手法

# 機密情報 尊重し保護する

情報保護するためには共有しない。ヘモネティクスの機密情報にアクセスする場合は：

- たとえ取引相手でも、ヘモネティクス以外の相手と共有する前に、必ず**法務部**に相談します。
- 機密情報を含む社内連絡はその情報にアクセスする権限を持つ相手とのみ共有します。
- 公の場で仕事をしたり会合したりする場合は、使っているコンピューターの画面に表示される機密情報やIPが他人に見られることのないよう、また、機密情報を含む会話が部外者の耳に入らないよう、十分気をつけてください。



## 守秘義務は恒久的です！

機密情報の守秘義務は雇用が終了しても存続することをご存知ですか？ ヘモネティクスの雇用が終了した後も機密情報やIPを新たな雇用主と共有してはならず、また、新たに採用した社員から元の雇用主に関する機密情報を聞き出したりしてはなりません。

**十分配慮して情報にアクセス。** 当社の機密情報とIPを常に適切に取り扱うために：

- 常に当社方針に従ってください。業務遂行に必要な情報のみにアクセスし、承認されたヘモネティクスのシステムに保存します。決して個人のコンピューターやデバイス、未承認のクラウドベースのストレージスペースに保存してはなりません。決して当社の機密情報やIPをパブリックWiFiなどのセキュアでないネットワークを介して送信してはなりません。決して個人用のメールアカウントを使って業務連絡をしてはなりません。

- 当社の商標やロゴを使う場合はまず法務部から承認を得てください。ヘモネティクスまたは当社の製品に言及する発行物またはケーススタディを執筆する場合は発表する前に法務部のレビューを受けてください。
- 機密情報かどうか迷う場合は、指示を仰ぐか、機密情報として取り扱います。



## 当社方針をチェック

グローバル対外コミュニケーション方針  
グローバル・データプライバシー方針



目次



リソース

CEOからの  
メッセージ

規範を理解する

品質にコミットする

お互いを  
尊重する

自分たちの  
組織を守る

正しく行動する

コミュニティを  
尊重する

# 会社の資産の使用

## 保護と適切な使用

他のすべての会社同様、ヘモネティクスも業務を行うために必要な有価値品である資産を所有しています。私たちは当社資産に取り囲まれています。コンピューター、機器からメールシステム、リサーチ、知的財産、テクノロジーまで、それらすべては当社の日常業務と将来の成長にとって不可欠なものです。私たちにはそれらを尊重し、保護する義務があります。



### 実践のためのガイドライン

**資産は丁寧に扱う。**ヘモネティクスは業務を遂行できるように様々な資産を皆さんに託しています。託された資産は丁寧に取り扱いってください。それは以下を意味します。

- 会社の資産はそれが意図された目的のため、責任ある方法で使用し、個人的な目的での使用は最低限にとめてください。
- 紛失、窃盗、損傷から守ってください。
- 個人的な目的のために会社の資産を会社施設から持ち出すことは決してしないでください。
- 友人・家族を含み権限のない人に決して会社の資産へのアクセスを認めてはなりません。

**会社施設の安全とセキュリティを維持する。**自宅を守るのと同じように、ヘモネティクスの施設にもセキュリティ措置があります。

- 注意して決められた手続きに従ってください。
- 適切なセキュリティ・アクセス権やIDがない人を決して無断で当社施設に入れてはなりません。

**システムのセキュリティを守る。**マルウェアからフィッシング、DoS攻撃、そしてその他の攻撃まで、企業ネットワークへの攻撃は日に日に高度化しています。当社のコンピューターおよびネットワーク・セキュリティ方針・手続きに従ってそうした攻撃を阻止するのは私たちの任務です。ヘモネティクスのシステムへの不正アクセスを防ぐため：

- システムにアクセスするための認証やパスワードをヘモネティクス社内外を問わず、友人であろうと信頼できる同僚であろうと、決して誰とも共有しないでください。
- 当社デバイスに承認されていないソフトウェアをインストールしないでください。当社が許可したソフトウェアのみを使用してください。会社のデバイスに承認されていないソフトウェアをインストールしたり当社のソフトウェアを別のデバイスにコピーしたりすることは固く禁じられます。

会社資産の紛失、盗難、損傷、不正使用に気付いたら直ちに知らせる必要があります。懸念事項を報告してください。

# 会社の資産の使用

## 保護と適切な使用



### 誠実さの実践例

**Q:** 私たちは夫婦で副業として夜間と週末にベーカリーを経営しています。ただし、就業時間中でも例えばランチタイムなどにベーカリー関連のメールをチェックしたり材料を発注したりしたい場合があります。会社の仕事をきちんとこなしていれば、時々会社から支給されたラップトップをそうした目的のために使ってもよいですか？

**A:** 会社が支給するラップトップをたまに私的使用することは認められる場合もありますが、個人の事業目的で使うことは禁じられます。会社資産の私的使用は頻繁であってはならず、決してへモネティクスでの業務に支障をきたすものであってはなりません。また、会社が支給したデバイスを使った不適切なコンテンツの視聴や賭博行為、違法行為、周囲に不快感を与える行為、差別的な行為は禁じられます。

**Q:** 見知らぬ送信先からリンクを含むメールを会社で受け取りました。へモネティクスではウイルス対策を講じているのでこのリンクをクリックしてもウイルスからは保護されていると考えてよいでしょうか？

**A:** いいえ。警戒が必要です。当社は万全のシステム保護対策を講じていますが、それでも送信元が不明なリンクをクリックした場合、サイバー攻撃に晒されるリスクがあります。十分警戒して、そのようなリンクや添付ファイルは、決してクリックしてはなりません。少しでも不審に思ったら、疑わしいメールはITセキュリティ部まで報告してください。

### 当社方針をチェック

会社の資産の使用に関するグローバル方針



目次



リソース

CEOからの  
メッセージ

規範を理解する

品質にコミットする

お互いを  
尊重する

自分たちの  
組織を守る

正しく行動する

コミュニティを  
尊重する

# 正確な記録の維持と財務報告

## 誠実性の記録

当社は正確な記録の重要性を信じています。ビジネス記録を作成または変更する際は（それがどんなに些細なものでも）、業務上責任ある意思決定を行い、投資家やお客様、ビジネスパートナー、政府機関に信頼できる情報を提供するため、正確かつ正直に行うことが重要です。



### 実践のためのガイドライン

**正確で透明な記録の維持。** 当社の記録は情報の種類や大小にかかわらず、毎回正確に行うことが必要です。そうすることで業務上正しい判断を下し、投資家やお客様、ビジネスパートナー、その他のステークホルダーとのコミュニケーションを正直に行うことができます。上場企業である当社はまた、米国証券法の下、正確な記録を維持して当社事業と財務実績を適時開示する義務を負います。当社記録の誠実性を維持するためには：

- 一般会計原則（GAAP）や内部統制、すべての関連法令、ヘモネティクスの方針に従います。
- すべての会計仕訳と取引の記録は適時正確に行い、決して経費やコスト、取引をごまかすために誤解を招くような方法で記録を偽造・改ざんしてはなりません。
- 社内外の監査人には期限内に正確な記録を提出します。

- 権限を与えられていない限り、決して承認を得ることなく口座を開閉したり、文書に署名したりしてはなりません。
- 経費報告と請求書は提出する前、または当社に代わって支払いをする前にすべて裏付けとなる証拠書類をそろえます。

### 私の行動が当社記録にどう影響するのでしょうか？

以下のような文書の取り扱いは当社記録に影響します。

- タイムカード
- 経費報告や財務報告
- 売上高データ
- 安全性と品質記録
- 規制当局への報告
- 請求書や発注書
- 納税記録

# 正確な記録の維持と財務報告

## 誠実性の記録

**責任ある記録の管理。** 当社の記録のライフサイクルを通して、誠実性は重要です。情報入力時以外でも、記録管理では常に注意が必要です：

- ヘモネティクスの方針で認められている場合を除き、財務・法律・税申告義務を果たすために維持すべき文書は一切破棄してはなりません。
- 財務目標を達成する、あるいはその他の結果を出すため圧力を受けた、または圧力を感じたからといって、決して文書を偽造したり規範に違反したりしてはなりません。
- 訴訟ホールド対象または調査や訴訟のために必要な文書は十分に注意して取り扱います。この場合は、定められた破棄の期限が過ぎても破棄してはなりません。
- 政府機関や規制当局のために情報を作成する場合は、透明性を維持し、当社の記録をよく整理して行います。

**注意すべきことを知る。** 私たち全員が当社の記録と取引について常に注意し、それを保護する責任を負っています：

- 偽造された、あるいは不明朗な入力、省略、間違ったプロジェクトへのコスト割り当て、文書改ざん要求、未記録の資産や債務、資金がないか注意してください。
- 普通とは異なる支払いや送金、その他の例外的な取引がないか注意してください。こうした取引は、違法に得た資金（テロ活動や麻薬取引など）を合法的な事業を使って移動させるマネーロンダリングの兆候である可能性があります。
- 当社の記録に偽造・改ざん、または不正な処理の兆候を認めたら通報してください。

## 誠実さの実践例

**Q:** 私はセールス担当ですが、お客様の一人から、請求書を改ざんして実際の価格より高い金額を表示し、納入先の国名も虚偽の表示をするように頼まれました。お客様との良好な取引関係を維持するため、それに同意するべきでしょうか？

**A:** いいえ、そうしてはなりません。当社の記録を改ざんしたり偽造したりする権限は誰にもありません。次の行動に移る前に上司に相談してください。

## 当社方針をチェック

グローバル出張・経費精算方針

グローバルデータ分類、ガバナンス  
および保持方針

グローバル会計方針の表明

グローバル金融方針—収入の認識

グローバル対外コミュニケーション方針



目次



リソース

CEOからの  
メッセージ

規範を理解する

品質にコミットする

お互いを  
尊重する

自分たちの  
組織を守る

正しく行動する

コミュニティを  
尊重する

# 利益相反

バイアスのない意思決定は 良い結果を生む。

ヘモネティクスで勤務する私たちは、会社のニーズに基づいてすべての意思決定を行い、行動する必要があります。会社の利益よりも個人の利益が優先されることにならないよう注意してください。



## 実践のためのガイドライン

**利益相反の可能性を認識。**あなた個人の利益がヘモネティクスでの義務遂行にとって支障となる、あるいはそうみえる場合に利益相反が存在します。客観的かつ効果的に仕事をする能力が損なわれる、あるいは不当な影響を受ける可能性がある関係は一切回避してはなりません。利益相反の可能性がある、またはそのようにみえる状況が発生する場合は、行動に移す前に経営陣、または場合によっては取締役会か指定された取締役委員会によるレビューと承認が必要です。

利益相反には大小様々な形態があり、ヘモネティクスのための意思決定に影響する可能性があります。

一般的な利益相反の例：

**個人的な関係**—ヘモネティクスでは親戚同士や付き合っている人たちでも当社で勤務することを認めています。互いの上司となることはできません。また、従業員が家族の一員や緊密な関係にある人を、例えばベンダーとしてヘモネティクスとの取引先に起用することは禁じられます。そうした関係は、えこひいきまたは利益相反としてみなされる可能性があります。

**副業**—ヘモネティクスでの勤務以外に副業がある場合、それがヘモネティクスでの勤務に悪影響を与えるか、あるいは副業が当社顧客、サプライヤー、競合先、その他ヘモネティクスのビジネスに影響する可能性がある先での勤務だと利益相反となる可能性があります。

**個人の投資**—ヘモネティクスの取引先や競合先、または当社との取引を希望する会社に多額の出資をしていると、利益相反につながる可能性があります。これは親族の投資にもあてはまります。

# 利益相反

バイアスのない意思決定は 良い結果を生む。



**ギフト、便宜、接待**—ギフト、割引、その他の便宜をサプライヤー、ベンダー、その他の第三者から受け取ったりオファーされることは、あなたの意思決定に影響し、実際の利益相反につながるか、その疑いを招く可能性があります。いかなる不適切なオファーも断って、あなたの意思決定が不当な影響を受けることのないようにしてください。

**事業機会**—ヘモネティクスでの勤務を通じて見つけた機会をまずヘモネティクスに提供することなく自分のために受け入れる、あるいは会社の資産や情報を個人の利益のために使うこともまた、利益相反につながるか、またはあなたと会社が競合することになる可能性があります。

**関連当事者取引**—ヘモネティクスの執行役員または取締役には特別な規則も適用されます。詳細は当社の関連当事者取引方針を参照してください。

**ヘモネティクスの利益を最優先。**利益相反を認識するのは容易でない場合もありますが、利益相反を回避するためには：

- 業務上の意思決定に影響を与えることが目的のギフトや便宜の授受は一切禁止されていることを忘れないでください。
- 利益相反の可能性がある場合は直ちに上司、人事のビジネスパートナー、または法務部門に相談してください。状況がわかれば、それが利益相反かどうか判断し、利益相反の場合は回避方法を助言することができます。



目次



リソース

CEOからの  
メッセージ

規範を理解する

品質にコミットする

お互いを  
尊重する

自分たちの  
組織を守る

正しく行動する

コミュニティを  
尊重する



# 利益相反

バイアスのない意思決定は 良い結果を生む。

## これは利益相反でしょうか？ 自問してください：

- 自分または家族、あるいは友人がこの関係から利益を得るだろうか？
- これによってヘモネティクスの評判や利益が損われる可能性があるだろうか？
- ヘモネティクスの資産を使うことになるだろうか？
- 別の誰かが合理的に見て、これを利益相反とみなすだろうか？
- これがヘモネティクスでの自分の勤務に差し支えるだろうか？
- 自分は追加のルールが適用される執行役員または取締役か？

## 誠実さの実践例

**Q:** 私の部門で今人材を募集しています。私のお客様の一人からそれについて問い合わせを受けました。お客様はそれが「息子にうってつけのポジション」であると考えているようです。その息子さんに応募してきたらそのことを開示する必要がありますか？

**A:** はい、その状況を開示すべきです。あなたが勤務する部門に顧客の家族が働くのは適切ではないかもしれません。この状況では、特別待遇しているように思われる可能性があります。これが利益相反かどうか、上司、人事ビジネスパートナー、または法務部門が判断して対処方法を助言します。

**Q:** ヘモネティクスのベンダーの一社が例年ホリデーシーズンになるとフルーツバスケットを贈ってくれます。受け取ってもかまいませんか？

**A:** はい。フルーツバスケットはそれほど高価なものでなく、頻繁に受け取ってもいけないので、このギフトを受け取ることが業務上の意思決定に不適切な影響を与える可能性は低いといえます。その場合はギフトを受け取ってもかまいません。

**Q:** あるベンダーと1年間取引があった後、そのベンダーから感謝のしるしとして、コンサートの最前列のチケットが送られてきました。受け取ってもかまいませんか？

**A:** お客様やサプライヤー、ベンダーから高価なコンサートのチケット（あるいは観劇、スポーツイベントのチケットやその他のギフト）を受け取ることは、あなたの判断に影響を与える利益相反となる、あるいはそうみなされる可能性があります。ギフトを受け取る前に上司および法務部門に相談してください。

## 当社方針をチェック

関連当事者取引方針

グローバル利益相反方針



目次



リソース

CEOからの  
メッセージ

規範を理解する

品質にコミットする

お互いを  
尊重する

自分たちの  
組織を守る

正しく行動する

コミュニティを  
尊重する

## 当社組織を代表して発言する コミュニケーションは慎重に

当社のお客様や投資家、コミュニティに向けて一貫性あるメッセージを正確に伝えることはヘモネティクスの成功にとって不可欠です。それはまた、当社の義務を果たし、機密情報を保護することにもつながるため、当社を代表して発言できるのは権限のある個人に限られます。



### 実践のためのガイドライン

**一貫性あるメッセージ。**ヘモネティクスの従業員として社外で発言すると、それが当社の公式表明であるかのように受け取られる可能性があります。したがって当社には当社を代表して話す訓練を受けた担当者がいます。ヘモネティクスが当社と当社の事業、製品、サービスに関して一貫性ある正確な情報をプロフェッショナルに伝達できるようにするには：

- 権限を与えられた個人以外、業界イベントで講演・プレゼンを行ったり発言したりしないでください。
- インターネットまたは公開フォーラムの場で当社に関して間違った、または誤解を招くような情報、あるいは肯定的な情報をみかけ、それに反応する機会があったとしても、たとえ善意でも権限を与えられていない場合はヘモネティクスを代表して発言してはいけません。まず、グローバル・コミュニケーション部か直属の上司、または法務部に相談してください。
- ヘモネティクスを代表してコメントするよう求められた場合は、相手が投資家であればIR部、報道関係者（およびその他すべて）であればグローバル・コミュニケーション部につないでください。

- 政府役人に連絡、または報告書や書類、開示書類を提出する際は、説明責任があること、透明性が義務付けられていることを忘れないでください。詳細は、「正確な記録の維持と財務報告」を参照してください。



### 承認を得るには？

ヘモネティクスを代表して講演またはプレゼンをしたり、パネルディスカッションに参加することに合意する前に：

1. 直属の上司と部門長から書面による承認を得てください。
2. グローバル・コミュニケーション部に通知し、承認を得てください。
3. グローバル対外コミュニケーション方針で必要なすべての承認を確認します。

## 当社組織を代表して発言する コミュニケーションは慎重に

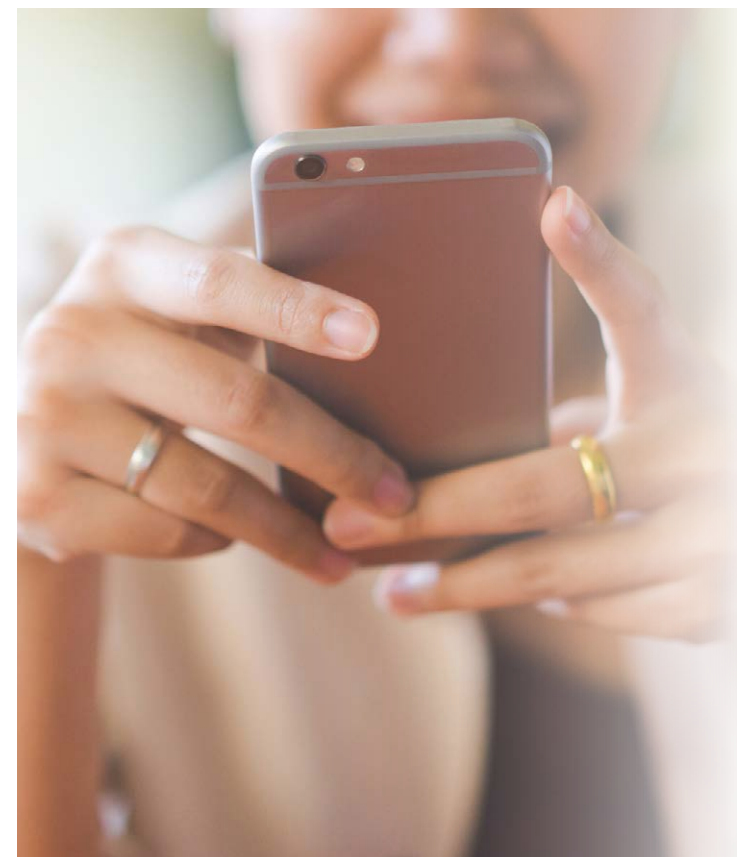
ソーシャルメディアを使う際は特に注意。ヘモネティクスではソーシャルメディアの責任ある使用は認められますが、不注意な、または不適切な投稿は当社や当社の評判を損なう可能性があります。ソーシャルメディアを使う際は配慮が必要です：

- ソーシャルメディアのチャンネルやブログ、チャット、その他公開フォーラムの場に投稿する際は、あなたがヘモネティクスの社員であり、あなたの意見は個人的な意見であって会社の公式見解を反映するものではないことを明らかにします。あなたが公式なヘモネティクスの広報担当者であるかのような印象を絶対に与えないでください。
- ソーシャルメディアの投稿は前向きで生産的なものにしてください。誰かとのやりとりがある場合は、常に当社の価値観、規範、方針に沿った、相手の役に立つ思慮深く礼節をわきまえたコメントとしてください。
- 機密または違法な内容、社員の行動に関するヘモネティクスの方針に違反する内容は決して共有してはなりません。

### 誠実さの実践例

**Q:** 業界の交流イベントに参加時、あるリポーターに紹介されました。私のチームが関与しているヘモネティクスで継続中のあるプロジェクトについて尋ねられ、ちょっとした話をしました。このプロジェクトは全体的に順調で、機密にすべき内容もそれほど多くありません。私のチームが引っ張っているプロジェクトの機密情報でない部分についてはこのリポーターに最新情報を提供しても構わないように思えます。また、この情報を今提供すれば、このリポーターはおそらく今後、記事の中で当社を好意的に取り扱ってくれると思います。そうしてもよいですか？

**A:** いいえ。グローバル・コミュニケーション部から権限を受けた当社の広報担当者として行動してもよいとの具体的な許可がない限り、従業員はメディアに関与したり情報を共有したりしてはなりません。機密情報かどうかにかかわらず、それ以上の情報を提供する代わりに、このリポーターにはグローバル・コミュニケーション部を紹介して、プロジェクトの詳細情報をグローバル・コミュニケーション部に問い合わせるよう提案してください。



### 当社方針をチェック

グローバル対外コミュニケーション方針  
差別およびハラスメント禁止方針

# 正しく行動する



ヘモネティクスでは全員がヘルスケアにおいてより偉大な可能性と革新を実現するために努力していますが、最も重要なことは、それを誠実に、正しい行動へのコミットメントとともにしているということです。

法令遵守 .....	37
ヘルスケア・プロフェッショナルとのやりとり .....	39
贈収賄と腐敗の防止 .....	41
公正な競争 .....	44
マーケティングとセールス慣行 .....	46
海外取引 .....	48
インサイダー取引 .....	51



目次



リソース

CEOからの  
メッセージ

規範を理解する

品質にコミットする

お互いを  
尊重する

自分たちの  
組織を守る

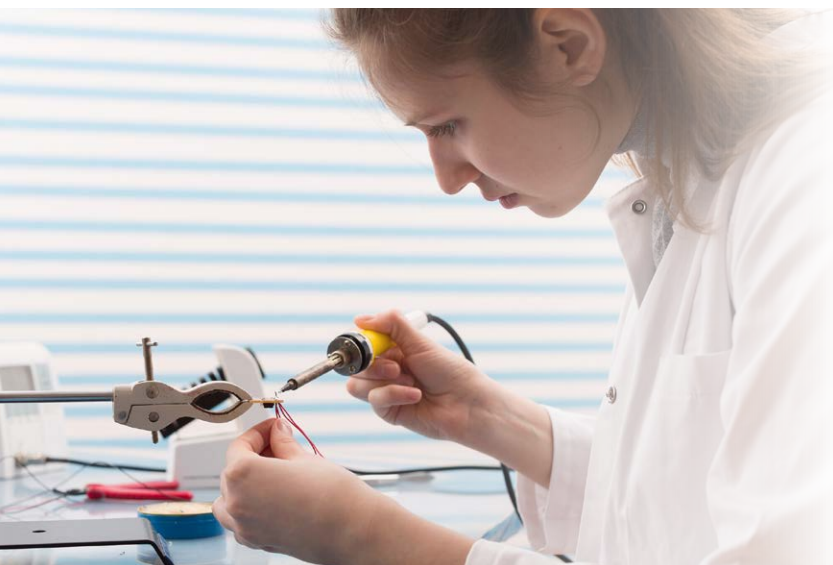
正しく行動する

コミュニティを  
尊重する

# 法令遵守

## 法令遵守を通じたエクセレンス

ヘルスケア業界の一員としてヘモネティクスは世界中で当社の事業や製品、サービスに適用される法令に従う責任を負います。これらの法令は患者さんやドナー、お客様、投資家の皆様を守るために存在することを私たちは理解しています。それが、当社が事業展開するあらゆる地域で法律の精神と条文の遵守にコミットしている理由です。



### 実践のためのガイドライン

**義務を理解する。** 私たちの業界は厳しく規制されており、当社に適用される法令は国によって異なります。

• これらの法令がどのように自分の仕事とヘモネティクスの以下の業務や活動に適用されるのかをよく理解しておいてください：

- 製品の製造、販売、保守

- 研究開発

- 当社製品やサービスの販促、マーケティング、販売

- ヘルスケア・プロフェッショナル (HCP)、ヘルスケア組織 (HCO)、政府代表者とのやり取り

• 必須研修はすべて履修し、仕事に影響する法令や変更について常に最新情報を知っておいてください。

### 法の抵触

業務を行う場所によっては、複数国の法律が適用される可能性もあります。これらの法律の間で矛盾がある場合は、厳しい方の要件に従います。定かでない場合は法務部から指示を仰いでください。

**法令遵守の促進。** 法令への違反はヘモネティクスとあなた自身の両方に深刻な結果をもたらし、当社評判に傷がついたり、民事・刑事罰の対象になったりする可能性があります。法令遵守は従業員一人ひとりの責任です。ヘモネティクスの従業員には以下が期待されます：

- 会社の価値観を擁護し、常に誠実に行動すること。
- 仕事に関連するすべての法令、ガイドライン、方針、業界規範に従うこと。

# 法令遵守

## 法令遵守を通じたエクセレンス



**違反の疑いの通報。** 私たち一人ひとりが、適用法令違反の可能性のある行為を通報する責任を負います。

- 常に注意を払い、法令、方針、当社の高い基準に違反している可能性がないか気を付けてください。懸念事項があったら「様子見」を決め込んではいけません。
- 懸念事項は直ちに通報してください。当社では懸念事項については真剣に向き合い、直ちに調査を開始します。違反について口をつぐむことは懲戒処分の対象になる場合があることを忘れないでください。

自分自身と自分の仕事にどう法令が適用されるのか、不明な点があれば、直属の上司または 法務部から指示を仰いでください。



目次



リソース

CEOからの  
メッセージ

規範を理解する

品質にコミットする

お互いを  
尊重する

自分たちの  
組織を守る

正しく行動する

コミュニティを  
尊重する

# ヘルスケア・プロフェッショナルとのやりとり 倫理的なパートナーシップ

ヘルスケア・プロフェッショナル (HCP) との前向きで生産的、長期的な関係は、治療の質と効果、効率を改善するような、革新的な医療技術製品を開発するというスヘモネティクスの使命にとって不可欠です。HCPと協力することでヘモネティクスは高品質の製品を開発し、その安全で効果的な使用を世に広め、お客様、患者様、ドナーの皆様にも最高の臨床結果をもたらすことができるのです。



## 実践のためのガイドライン

**高い基準を遵守。**当社とHCPとのやりとりには、世界中の法令と業界の規範によって高い基準が設定されています。ヘモネティクスの従業員と当社を代表する第三者がそうした高い基準を遵守することは極めて重要です。高い基準を遵守しなければ深刻な結果となり、ヘモネティクスの評判に傷がつき、世界中で当社が業務を行う能力が損なわれます。

**ヘルスケア・プロフェッショナルとのやりとりは慎重に。**ヘモネティクスでは、HCPとのやりとりにおいて、不適切な影響があったとの疑いすら招くことのないよう、努力しています。業務の一部としてHCPとやりとりする場合は：

- 常に誠実に行動し、決して非倫理的なやりとりに基づくことなく、努力の結果としてヘモネティクスの成功を導きます。

- 決して、当社製品やサービスを処方、使用、購入、または推奨してもらえよう、有価値品を提供するなどしてHCPの判断に不適切な影響を与えようとはなりません。詳細は「[法令遵守](#)」を参照してください。

### ヘルスケア・プロフェッショナルと話しをする場合

当社製品についてヘルスケア・プロフェッショナルと話をすることは特に注意が必要です。ヘルスケア・プロフェッショナルとのやりとりでは特別な規則が適用されるので、不適切なオファーとみなされる可能性があるものは避けてください。

# ヘルスケア・プロフェッショナルとのやりとり

## 倫理的なパートナーシップ

**HCPの意思を尊重する。**HCPが患者さんを最優先して自分自身の判断に基づき決定を下すことが非常に重要です。

- 当社製品とサービスに関してHCPが常に最新で正確な情報を得られるようにしてください。
- HCPが推奨する治療方法に影響を与えてHCPと患者さんとの関係に立ち入ることは絶対にしてはなりません。当社製品の正しい適用と使用方法についてHCPに情報を提供することに焦点を絞ってください。

**接待。**HCP向けのギフト、食事、接待に関して、当社方針に従うことが重要です。

- 業務上の意思決定に影響を与えることを目的としてHCPに何かを贈ってはなりません。
- 現金や、ギフトカードなどの現金等価物は一切提供してはなりません。
- スポーツ観戦や観劇、コンサートチケットなどの接待を提供してはなりません。
- 食事の提供は、それがビジネスに関する実質的な話し合いに関連するものであり、かつ高価でない場合に限り認められます。HCPとの食事に配偶者やゲストを呼

んではなりません。具体的な指針は当社のHCP方針を参照してください。

- 法律によっては、意図が何であれHCPへのギフトはいかなる種類のものでも（価値の大小にかかわらず）一切禁止されている場合があるため注意が必要です。常に当社方針に従い、不明な点があれば**法務部**または**コンプライアンス部**に問い合わせてください。

### 誠実さの実践例

**Q:** 私は今、HCPに当社製品を紹介するためのプレゼンを準備しています。このプレゼンはほぼ丸一日かかるので、参加者をねぎらうため、プレゼン終了後、夕飯にステーキをご馳走したいと思っています。どうしても構いませんか？

**A:** いいえ、いけません。HCPに接する際は、少しでも不適切な行為であるとの疑いを招かないよう、特にギフトや食事、接待に関して高い倫理基準に従う必要があります。食事を提供する際は価格が高価でなく、実際のプレゼンまたはビジネスに関する実質的な話し合いに関連するものでなくてはなりません。

ん。HCPを単に「ねぎらうために」食事を提供するのとは適切ではありません。

**Q:** 私は最近あるHCPから当社製品の購入を検討していると聞きました。そのHCPはまた、自身関わっている慈善団体についても言及し、私は日ごろからその慈善団体を支援したいと強く思っていました。この慈善団体に寄付をしてもよいですか？

**A:** いいえ、いけません。善意であっても寄付をすればあなたがそのHCPの意思判断に影響を与えようとしているかのようにみえる可能性があります。あなたが賛同する別の慈善団体をみつけるか、別の方法で慈善目的に貢献してください。

### 当社方針をチェック

ヘルスケア・プロフェッショナルおよびヘルスケア組織とのグローバル渉外方針



# 贈収賄と腐敗の防止

## 倫理的に成功を勝ち取る

当社がビジネスで成功するのは私たちの努力の結果です。賄賂や腐敗行為は当社の評判を損ない、当社規範や法令、そして最高の倫理基準を守るという当社の約束に反する行為であり、そのような行為によってビジネスで成功しようとは思いません。ヘモネティクスでは事業を行うすべての地域で贈賄・腐敗防止法を遵守することを誓い、当社と一緒に仕事をする第三者にも同じことを求めます。



### 実践のためのガイドライン

**現地の法令を知る。** 国によって贈賄や腐敗行為を禁止する法律は異なりますが、キックバックや賄賂、その他不適切な便宜など、非倫理的な行為は禁止されています。

- 自分に適用される法律を理解してください。また、そうした法令に違反した場合の結果についても理解しておいてください。禁固刑や罰金などが科せられる場合があります。
- 法令に関して不明な点がある場合や異なる国の法律が抵触するような場合は [法務部](#) から指示を仰いでください。

**第三者と倫理的に仕事をする。** ヘモネティクスの従業員として私たちは各自の行動だけでなく、サプライヤー、ベンダー、代理店、セールスエージェントなど当社を代表する第三者の行動に責任を持ちます。

- 第三者のビジネスパートナーを起用する場合や一緒に仕事をする場合は必ずヘモネティクスのデューデリジェンスプロセスを通してください。正直で定評のある組織だけを選び、その仕事状況をモニターして誠実に行動するという当社のコミットメントを共有していることを確認してください。
- たとえそれが何かを達成するため最も効率的な方法のように思われたとしても、ビジネス上の意思決定に影響を与えようとする試みのようにみられる可能性があるものは、第三者にオファーしたり受け取ったりしてはなりません。詳細は「[ヘルスケア・プロフェッショナルとのやりとり](#)」を参照してください。
- 非倫理的な行為を見て見ぬふりをしてはなりません。贈賄の可能性に気付いたらただちに [通報](#) してください。
- この行為に関する当社の見解をビジネスパートナーに知らせます。当社の「[サプライヤー行動規範](#)」を共有してください。

# 贈収賄と腐敗の防止

## 倫理的に成功を勝ち取る



### ➔ 賄賂にはどのようなものがありますか?

賄賂の形態は様々で、例えば以下のようなものがあります：

- 食事や飲み物、エンターテインメント
- ギフト（大小問いません）
- 仕事のオファー
- 割引
- 現金またはギフトカードのような現金等価物
- 優遇ステータスまたは契約条件の優遇
- 慈善寄付

**公務員と接する際は特に注意してください。**公務員（国営の病院など、国営企業の従業員を含みます）と接触する際は、さらに一段と高い倫理基準が適用されることを忘れないでください。

- 多くの法律が、企業が公務員に不適切な影響を与えることを厳しく禁じています。それらを知り、遵守してください。
- 公務員に対しては、娯楽、個人的な旅行、レクリエーションのために支払いをしたり便宜を図ったりしてはなりません。
- 日常的な政府の仕事を早くしてもらうためのファシリテーションまたは円滑化のための支払いは、それがいかに少額でも、また、それが現地の習慣であったとしても決して行ってはなりません。
- 政府契約に関連するキックバックや支払い、または契約成約を条件とするコミッションを決してオファーしたり受け取ったりしてはなりません。



目次



リソース

CEOからの  
メッセージ

規範を理解する

品質にコミットする

お互いを  
尊重する

自分たちの  
組織を守る

正しく行動する

コミュニティを  
尊重する

# 贈収賄と腐敗の防止

## 倫理的に成功を勝ち取る



### 誠実さの実践例

**Q:** 経費精算報告をレビューしていて、新製品の承認を得るためコンサルティングサービスを受けているある医師に対する多額の支払いが目につきました。その金額を裏付ける証拠書類は添付されていません。何か言うべきでしょうか？

**A:** はい、言うべきです。コンサルティングサービスのためのHCPへの支払いは、当社のHCP方針が適用され、承認プロセスを通す必要があります。コンサルティングサービスのためのHCPへの支払いは適切な社内支払いプロセスを経るべきで、従業員の経費精算報告で提出するべきではありません。その経費報告をした個人が適切な証拠書類を提供しない場合や、当社方針違反が疑われる場合は、直属の上司が法務部、またはコンプライアンス部に直ちに通報してください。

**Q:** 私は外国にある当社施設に関してある承認を得るためにコンサルタントを雇っています。コンサルタントから、少額の習慣的な金額を払えばプロセスが迅速化すると言われました。公務員に直接支払うのでなければ払っても大丈夫ですか？

**A:** いいえ、いけません。政府手続きを迅速化するためのそうした支払いは、直接公務員に支払うのか、コンサルタントを通すのかにかかわらず、当社では固く禁じられています。その支払いは拒否し、法務部またはコンプライアンス部に相談してさらなる助言を受けてください。

### 当社方針をチェック

ヘルスケア・プロフェッショナルおよび  
ヘルスケア組織とのグローバル渉外方針  
グローバル第三者デューデリジェンスSOP  
贈収賄と腐敗の防止 (ABAC) グローバル方針  
サプライヤー行動規範



目次



リソース

CEOからの  
メッセージ

規範を理解する

品質にコミットする

お互いを  
尊重する

自分たちの  
組織を守る

正しく行動する

コミュニティを  
尊重する

## 公正な競争 正々堂々と勝負

不公平で違法な方法を使って成功することは、市場だけでなく、当社が関わる地域社会や人々をも傷つけることとなります。したがってへモネティクスでは当社の強みだけで勝負します。競争法に違反するようなやり方をしたり、他社からの競争を妨害するようなことは決してしません。



### 実践のためのガイドライン

**どこにいても法令を遵守。**へモネティクスが公正な競争を支持し、反競争的な行為をしているとの疑いを招かないようにするには：

- 仕事で競合先や顧客、ビジネスパートナーと取引する際は、競争法が適用されることを理解します。それらは国によって異なりますが、いずれも、やりとりにおいては正直であることを求めるものです。適用される現地法を知っておいてください。
- 法律や、特定の合意またはやりとりに関して質問があれば**法務部**から指示を仰いでください。

**会話する際は常に注意。**展示会やその他業界イベントで競合先とのやりとりがある場合は、反競争的な会話にならないように気を付けます。

- 契約条件や価格、入札など、競争に関する会話は避けます。
- 非競争的な会話に巻き込まれたら、会話をストップしてそれが不適切であることを説明します。そしてその場から離れ、法務部に通知してください。



### 競合先と会話する際は：

自問してください。話の内容は以下のようなものですか？

- 製品やサービス価格、または販売条件に関する協定
- 新規企業の市場参入を阻止
- オファーする製品やサービスの決定
- 市場や顧客、テリトリーの割り当て
- 製品再販の制約
- 競合先または顧客のボイコット
- 新技術やR&Dプログラムなど、その他の戦略情報

上記の質問に対する回答が1つでも「イエス」であれば、会話をストップすべき警戒信号です。



目次



リソース

CEOからの  
メッセージ

規範を理解する

品質にコミットする

お互いを  
尊重する

自分たちの  
組織を守る

正しく行動する

コミュニティを  
尊重する

# 公正な競争 正々堂々と勝負



倫理的に競争に関する情報を収集。業務上、競争に関する情報をリサーチする場合は：

- 公開されている情報源（ホームページや記事、プレスリリースなど）からの情報だけを使います。
- 例えば別会社の機密情報など、違法または非倫理的方法で入手した情報を決して受け取ったり使用してはなりません。
- 決して医療技術業界団体を機密情報の共有の場に使ってはなりません。例えば、競合先が開発した新技術に関する未公表情報を受け取っただけでも問題となる可能性があります。競合先の未公表情報を受け取った場合は、それを法務部に報告する必要があります。

## 誠実さの実践例

**Q:** 私は展示会で当社の競合先の元社員に出会い、その人の元雇用主が開発中の新たな製品ラインに関する情報を耳に入れました。これをヘモネティクスで共有しても構いませんか？

**A:** いいえ、いけません。この人は元雇用主に関する、公開されていない機密情報を共有した可能性があります。この情報を当社の利益になるように使用することは、公正で正直な競争に対する当社のコミットメントに反する行為です。

## 当社方針をチェック

反トラスト・コンプライアンス方針



目次



リソース

CEOからの  
メッセージ

規範を理解する

品質にコミットする

お互いを  
尊重する

自分たちの  
組織を守る

正しく行動する

コミュニティを  
尊重する

# マーケティングとセールス慣行 私たちが果たす約束

ヘモネティクスでは私たちは透明性を維持し、真実の情報を伝えます。私たちは常にマーケティングとセールス慣行において誠実性を示します。当社製品に関して言えることとできないことは多くの場合、世界中の規制当局に提供する具体的な情報に関連したもので、厳しい規制の対象となります。



## 実践のためのガイドライン

**誠実さと正直さを示す。**ヘモネティクスの製品・サービスをプロモートする際は、真実の情報を伝える責任があります：

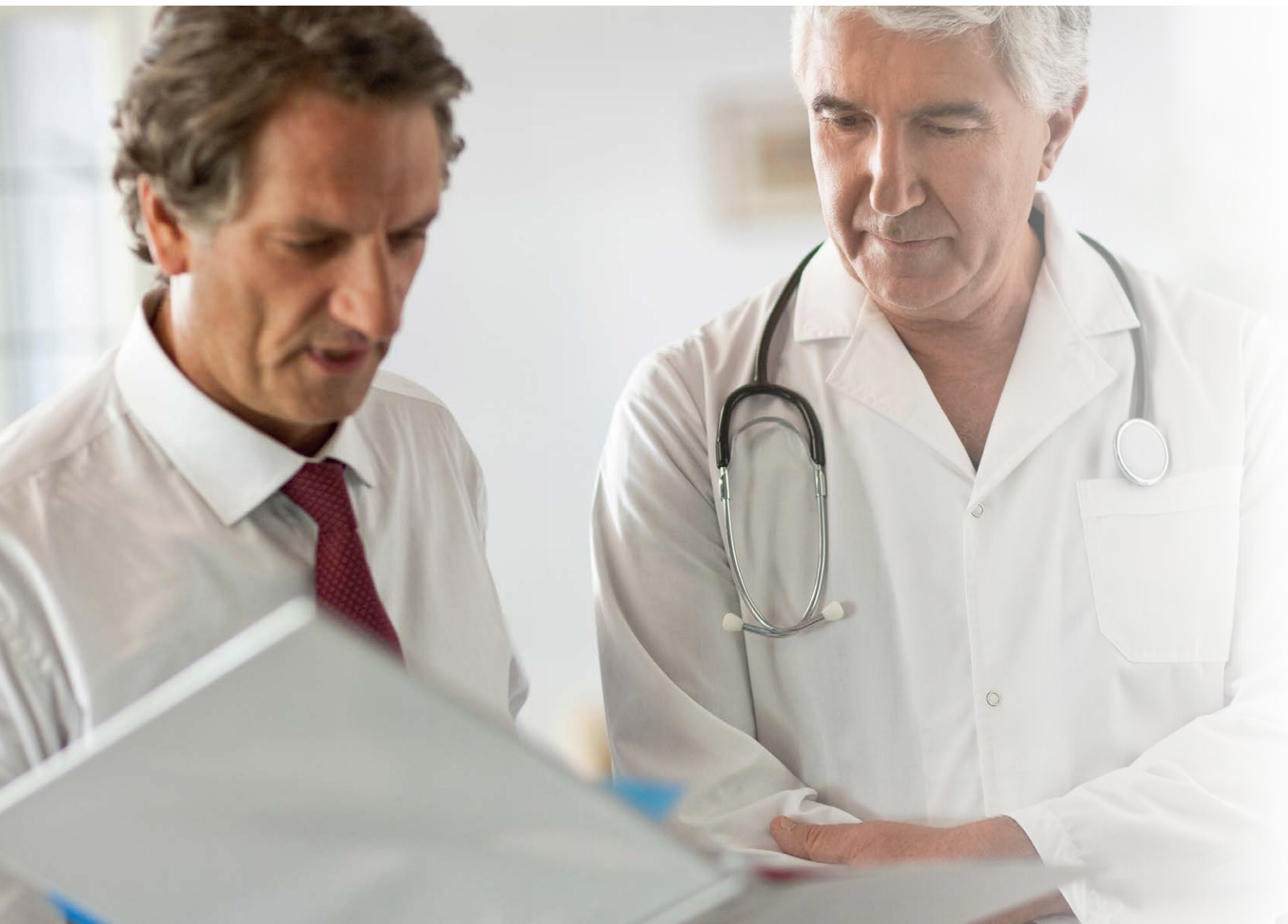
- 当社が提供する製品・サービスに関しては承認された資料のみ提供します。
- 当社製品または競合先の製品に関して虚偽の主張を絶対にしてはならず、当社に適用される広告に関する法律にすべて従います。当社製品を宣伝またはプロモートできるのは表示された用途に対してのみです。
- 私たちの主張に関して誰かが行うかもしれない合理的な解釈には全て当社が責任を負うことを忘れないでください。完全な正確性と透明性を目指してください。
- ビジュアル資料を使う際は、それが当社製品を正確に表していることを確認します。
- 競合先をけなしたり、主張を誇張したり、あるいはその他欺くような宣伝をしたりなど、不正行為の疑いを招くような行動は絶対に避けてください。

**常に裏付けのある主張をする。**何かを主張する際は、確かな事実で裏付ける必要があります。製品表示やマーケティングがあなたの業務に含まれる場合は：

- 当社製品に関する主張はすべて、当社リサーチであれ、その他公正に発見され、検証された事実であれ、十分に立証された科学的な証拠で裏付けるようにします。
- 当社が行う主張に関しては、それを広告や販促資料に使う前に適切な承認を受けてください。
- 当社の臨床データや製品表示を事前の承認なく絶対に変更してはなりません。

# マーケティングとセールス慣行

## 私たちが果たす約束



### 製品を正直に宣伝

当社製品は特定の目的のために使われるものであり、ヘルスケア・プロフェッショナルの意思決定に影響を与えることを目的として不実表示することは決して許されません。承認された用途にのみ当社製品を宣伝してください。

### 当社方針をチェック

グローバル広告・販促方針



目次



リソース

CEOからの  
メッセージ

規範を理解する

品質にコミットする

お互いを  
尊重する

自分たちの  
組織を守る

正しく行動する

コミュニティを  
尊重する

# 海外取引

## 国境のない誠実性

ヘモネティクスは世界中で事業を展開しています。国際的に事業を展開することで、当社は新たな市場を開拓し、当社製品・サービスをあらゆる国の人々に提供する機会を手に入れることができます。それは同時に、とてつもない責任を伴うものでもあります。貿易統制からボイコット法、経済制裁まで、国によって異なる様々な法令が当社に適用されることになるためです。当社はどこで事業をしようとも、倫理的かつ合法的に輸出入を行うことを約束します。



### 実践のためのガイドライン

**輸出規制を知り、それに従う。**あなたの仕事に国際取引（物品、ソフトウェア、ソースコード、技術、またはサービスの移転を含む）が関与する場合、あなたはヘモネティクスおよび当社のビジネスパートナー、顧客、第三者に適用される法令に従う責任を負います。

• 以下を含む輸出入関連活動に適用される法令に特に注意を払ってください：

- 分類
- 出荷許可
- ビジネスパートナーの選別
- 貿易禁止と経済制裁
- 許認可
- ドキュメンテーションと報告
- 記録の保持

これらの法律に違反すると、民事・刑事罰の対象となる場合があります。当社が国際取引を行うことができなくなる可能性すらあります。

- ヘモネティクスに輸出許可が必要な物品やソフトウェア、ソースコード、サービス、および技術を提供するビジネスパートナーには特に注意を払ってください。ビジネスパートナーには輸出許可の判断を含め、品目の分類方法について書面で連絡してもらうように徹底してください。
- 輸出制裁や輸出統制に関する法令に注意し、「最終用途」が遵守していることを確認します。それには物品、ソフトウェア、ソースコード、技術、サービスの移転が含まれます。
- 国際貿易法が米国法またはヘモネティクスの規範または方針に抵触する場合は 法務部 に相談します。



# 海外取引

## 国境のない誠実性

### → 国際取引は、以下の場合に倫理的とみなされます：

- すべての規制上の要件を満たしている
- すべての記録が正確、透明、かつ完全
- ファシリテーションペイメントを行っていない
- 輸出入の通関において適切な価値を申告している
- 最終仕向け地がわかっており、確認済み
- 政府からの適切な事前承認なく禁輸国または被制裁組織や個人との貿易が関与しない
- いかなる国のボイコットにも参加していない

### 当社の価値観を共有するパートナーとの取引：

- 海外のビジネスパートナーや第三者の起用に関与する場合は、できる限り調査して、倫理的に事業を運営し、当社と価値観を共有する会社であることを確認してください。
- 貿易関連法違反のないよう、第三者との関係はしっかりモニターしてください。違反行為が疑われる場合は直ちに通報してください。



### 誠実さの実践例

**Q:** 海外から受け取った材料の請求書が届いたのですが、その内容が実際と異なっていることに気がきました。請求額が予想よりも少なくなっています。当社にとって有利なミスですが、何か言うべきでしょうか？

**A:** はい、言うべきです。請求書は、それが当社の利益になるかどうかに関係なく、常に正確でなくてはなりません。上司にその過小請求額を直ちに指摘してください。

### 当社方針をチェック

グローバル貿易コンプライアンス方針

グローバル第三者デューデリジェンスSOP



目次



リソース

CEOからの  
メッセージ

規範を理解する

品質にコミットする

お互いを  
尊重する

自分たちの  
組織を守る

正しく行動する

コミュニティを  
尊重する

# インサイダー取引 倫理的な投資

私たちはインサイダー取引は行いません。私たちはヘモネティクスの雇用またはその他の関与を通して知ったヘモネティクスまたは他社に関する未公表情報を共有せず、その情報を個人の利得または他者の利益のために使うことは一切しません。



## 実践のためのガイドライン

**インサイダー取引とは何かを理解する。** 違法なインサイダー取引は、ヘモネティクスまたは当社の取引先の第三者の株式またはその他の証券を、ヘモネティクスまたはその第三者の重要な未公表の情報を保有しながら売買する際に生じます。インサイダー取引の禁止条項はそのような情報を他者に伝えることも禁じています。そうすることは証券市場と当社の評判を傷つける重大な違反です。また、それは違法行為であり、解雇や罰金、禁固刑までを含む、厳しい処罰の対象となります。(詳細は当社の証券取引方針を参照してください。) まずは基本を理解してください。



### ヘモネティクスの証券取引方針ではどのような情報が記載されていますか?

- ヘモネティクス証券や第三者の証券の取引に関する法令遵守指針
- ヘモネティクス証券のヘッジ禁止を含む、インサイダー取引やその他特定のアグレッシブなまたは投機的な取引を禁止するヘモネティクスの方針
- ヘモネティクスの取引事前承認とブラックアウト方針に関する情報
- 10b5-1に基づく取引計画（知る前計画）と本方針下の取引禁止に対する特定の例外に関する情報

# インサイダー取引 倫理的な投資

**重要情報**—公開されたら株価に影響する可能性がある、または投資家が証券の売買や保有について検討する際に重視すると思われる情報です。重要情報には株式にとって好材料となるものも悪材料となるものも含まれ、例えば以下があります：

- 経営陣の交代
- 決算、業績予想
- 買収、売却、合併、処分の可能性に関するニュース
- 製品の上市やリコール、契約交渉など、製品に関連する重要な出来事

**未公表情報**—公開されておらず、社内の人間または当社のために業務を行う人々だけが知っているかもしれない情報です。

**自分の責任を認識する**—ヘモネティクスまたはその顧客や第三者に関する重要な未公表情報に、雇用を通してまたはその他ヘモネティクスとの関係を通して随時触れる機会がある場合、あなたには重大な責任があります。

- 重要な未公表情報を他者に開示してはなりません。保護してください。
- 重要な未公表情報を持っているときはヘモネティクスまたは他者の証券を売買してはなりません。
- 業務上正当な知る必要があるのではない限り、他者とインサイダー情報を共有してはなりません。かかる情報を家族や友人、その他と共有し、その相手がその情報に基づいて証券を取引した場合、あなたは「情報漏洩」の責を負うことになり、同様に違法行為とみなされます。

- ヘモネティクスの証券取引方針を注意深く読んでそれに従ってください。証券取引方針に関して、取引してよいかどうかなど質問があれば法務部に相談してください。
- インサイダー取引法やヘモネティクスの証券取引方針違反があった場合、関与した者は全員、解雇、犯罪捜査、罰金、禁固刑を含む厳罰の対象になる可能性があることを忘れないでください。



# インサイダー取引 倫理的な投資



## 誠実さの実践例

**Q:** 同僚が顧客と電話で会話をしている、顧客の会社の最高幹部が辞任するかもしれないという話が偶然私の耳に入ってきました。私はこの顧客の会社の株を持っています。この情報を誰かから特に耳打ちされたわけではないので、この情報に基づいてこの会社の株を売っても構いませんか？

**A:** いいえ、いけません。この情報を直接耳打ちされたわけではなくても、仕事を通して知った未公表情報だからです。その件がプレスリリースなどで一般公開されるまでは取引できません。

## 当社方針をチェック

証券取引方針



目次



リソース

CEOからの  
メッセージ

規範を理解する

品質にコミットする

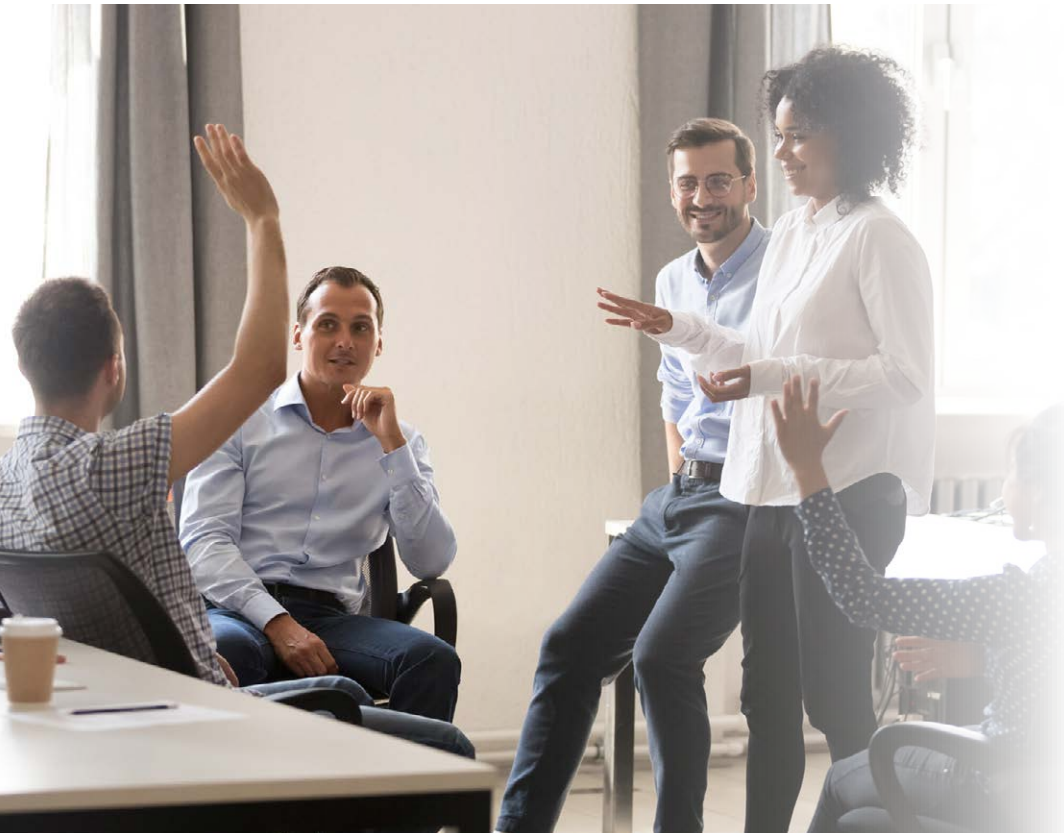
お互いを  
尊重する

自分たちの  
組織を守る

正しく行動する

コミュニティを  
尊重する

# コミュニティを尊重する



私たちは人々が尊厳を保ち、環境を守りながら、よりよい健康的な生活を送れるように貢献します。

環境保護 .....	54
人権 .....	55
労働法の遵守.....	57
コミュニティに貢献する .....	58
政治的プロセスへの参加 .....	59

# 環境保護

## 私たちのコミュニティ、私たちの責任

私たちは責任を持って事業を運営し、資源を節約し、当社に適用されるすべての環境要件を満たすことを約束します。



### 実践のためのガイドライン

**積極的な環境保護。**私たちは全員、毎日資源を使っていますが、環境への影響を減らすことができます：

- できる限り常に資源（瓶や缶、段ボール、プラスチックなど）の節約やリサイクル、再利用を心がけてください。そうすることで当社から発生するごみの量を減らすことができます。
- 水、空気、紙製品、その他の原材料など使用する天然資源に注意してください。資源の節約を心がけ、環境への負荷を減らすよう、責任をもって使うようにします。

**法令を遵守。**当社事業には様々な環境法令が適用され、当社はそれを守る義務があります。自分の業務が当社製品の製造に関わる場合は、以下の義務があることを忘れないでください：

- **サステナビリティの促進。**職務が調達に関わる場合場合は、当社手続きに従い、責任をもって原材料を調達してください。

- 廃棄物および有毒物質や排出物を適切に保管、取り扱い、処分、輸送するために当社の手続きに従ってください。血液や血液製剤の安全な取り扱いに関する規制には特に注意してください。
- (他の当社社員の行動か第三者の行動かにかかわらず) 環境法違反の可能性や廃棄物の危険な処分など、環境に害を及ぼす可能性がある状況に気付いたら、直ちに通報してください。

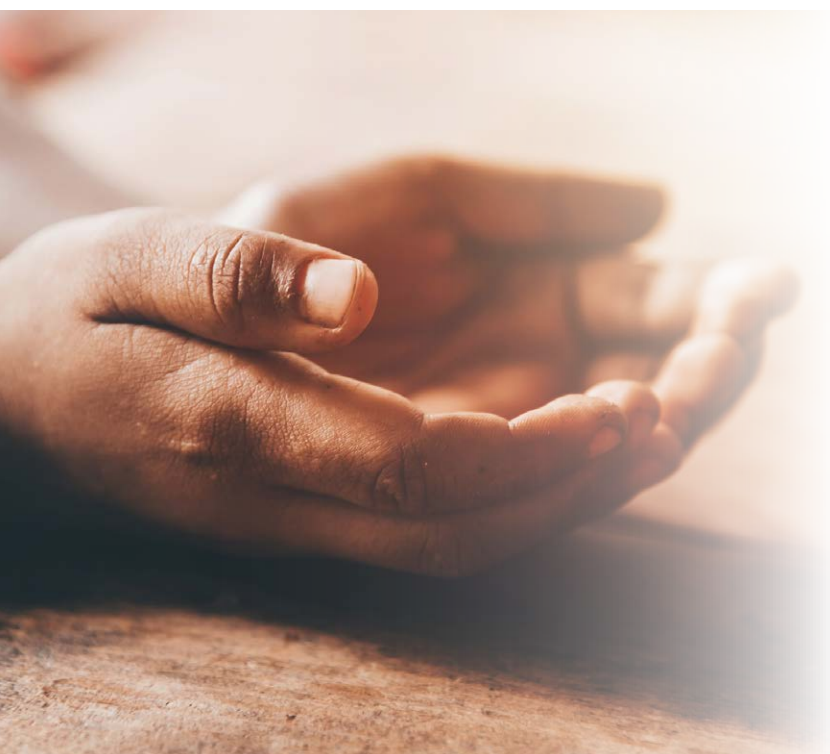


### 常に最新情報を入手

環境保護のための法令も常に進化しています。これら法令や当社方針の変更について常に最新情報を入手し、ポジティブな影響を与えることができるようにしてください。

# 人権 配慮する企業風土

私たちは世界中で人権を守ることに尽力しており、従業員にも、勤務地にかかわらず法令を遵守して人権擁護に資し、社会的に責任ある方法で業務を遂行することを求めます。



## 実践のためのガイドライン

**人権保護の法令を遵守。**世界中で人々の基本的な人権と自由を守るために様々な法律が存在します。私たち一人ひとりが、勤務地がどこであろうとそうした法律を理解し、遵守する責任を負います：

- 国によって人権に関する法令は異なります。勤務する国と取引する国の法令を知り、それを遵守してください。
- 労働者の安全を守り、児童搾取を防止するための法律には特に注意してください。ヘモネティクスでは（当社または第三者のいずれも）、児童労働や人身売買を許すような慣行は決して認めません。
- 人権に関する法律に対する違反行為を疑ったら、それがヘモネティクス社員か当社以外の社員かに関係なく、直ちに通報してください。

**配慮する企業風土の促進。**私たち一人ひとりが倫理的に責任ある行動をし、自分たちの意思決定が社会や経済にもたらす影響を考慮することによって、ヘモネティクスによる人権への取り組みを示すことができます：

- 原材料の調達方法から製品の製造・販売方法まで、当社の事業運営が人権にどう影響するかを考えてください。あなたの仕事が、一緒に仕事をする人たちや私たちが働く人たちのためになるようにしてください。
- 第三者のビジネスパートナーと、ヘモネティクスの人権へのコミットメントを共有してください。第三者と仕事をする際は、人権侵害やその他法律や当社の方針に違反する行為の前歴がある相手を選んでではありません。
- 第三者が法令を遵守し、人権を尊重していることをモニターしてください。



## 違反行為の例

人権侵害には例えば以下が含まれます：

- 不公平な賃金または労働時間
- 危険な労働環境
- ハラスメントと差別
- 児童労働
- 強制労働
- 体罰
- 人身売買

## 当社方針をチェック

グローバル人身売買防止方針

サプライヤー行動規範



# 労働法の遵守

## 職場での公平性

ヘモネティクスでは当社のために仕事をする人は誰でも、当社社員か第三者の社員かに関係なく、職場で公平に扱われ、尊重されるべきだと考えます。人々と当社の双方を守るため、私たちは適用される労働法をきちんと遵守します。



### 実践のためのガイドライン

**労働法を理解する。**ヘモネティクスは雇用主として、いかなる場所でも公平で互いを尊重する職場を実現するための法令を遵守することを約束します：

• 社員の採用や管理が職務に含まれる場合は、それらの法律を知って、以下を確実にしてください：

- 公平な報酬と福利厚生
- 安全で健康な職場環境
- 差別のない雇用慣行

• 労働法がどう適用されるのか、不明な点がある場合は 法務部 から指示を仰いでください。

**従業員の権利を尊重する。**従業員の権利を尊重するためには、各個人が従業員の安全と生産性を確保できるような慣行と振る舞いに注意を払う必要があります。ポジティブな職場環境を醸成するため：

• ハラスメント や 差別 を容認しない企業風土を促進します。管理職の場合は、すべての雇用関連の意思決定において誰もが敬意をもって取り扱われるようにします。

- ヘモネティクスの施設か、第三者の施設かに関係なく、職場では 安全 を強調します。
- 人権 を守る倫理的な第三者を選びます。児童労働や不公平または危険な労働環境、非倫理的な調達行為など、不当な慣行を決して容認してはなりません。

### 不当な行為を目撃した場合は

当社は知る必要があります。不公平、危険、非倫理的と思われる労働慣行や労働条件について懸念がある場合は見て見ぬふりをしてはいけません。直ちに通報してください。

# コミュニティに貢献する 誠実に配慮

私たちは仕事と生活の場であるコミュニティに行動を通してポジティブな影響を与え、よき隣人となるべく努力しています。



## 実践のためのガイドライン

**コミュニティを念頭に置いて働く。**ヘモネティクスは地域の地域社会とポジティブな関係を築くことにコミットしています。従業員には、地元や世界中で当社価値観に沿ったボランティア機会を探すよう奨励します：

- サポートを提供する際は、会社が後援するものか、自ら望んだものかに関係なく、自発的に責任を持ってサポートします。
- イベントや慈善目的がヘモネティクスの後援によるものでない場合は、個人の時間とリソースを使って、ヘモネティクスでの業務に差し支えないようにします。
- 当社の継続的なコミュニティ支援事業以外に当社の代表として社会貢献したい場合は、法務部に相談し、参加前に事前承認を受けることをお勧めします。

## 自分の責任を果たす

ヘモネティクスではあなたが地域社会で社会貢献できるよう、様々な方法を提供しています。

年間を通してそうした機会を見つけ、積極的に参加してください。

**寄付は倫理的に。**企業として、当社が寄付を行う際はすべて関連法令に遵守する必要があります。仕事の場以外では、地域の特定の慈善目的や慈善団体をサポートするかどうかは個人の判断で行ってください。寄付が倫理的なものであるためには：

- ヘモネティクスの名義で慈善団体や慈善目的のために金銭的な寄付をしてはなりません。あなたが行った寄付金の払い戻しを会社から受けることはできません。
- 慈善活動は個人的なものとし、他の社員やヘモネティクスのビジネスパートナーに対して特定の慈善目的や活動に時間や金銭を費やすよう強要してはなりません。

# 政治的プロセスへの参加 配慮して寄付

ヘモネティクスでは特定の政治的候補者や信条を支持する従業員もいることを尊重し、その場合は自由意志で責任をもって行うことを期待します。当社は、当社とお客様、同僚との間で意図せぬ利害の衝突が生じないように、政治活動は業務とは切り離しています。



## 実践のためのガイドライン

**責任を持ち、公平に。**ヘモネティクスでは従業員の皆さんに政治的プロセスに参加するよう推奨しますが、いかなる支援もヘモネティクスの日常業務に差し支えてはなりません。政治的プロセスがオープンで公平なものとするためには：

- ボランティア活動は個人の時間とお金や機器（電話、コピー機、その他のオフィス機器など）を使用します。
- 決して同僚にあなたの支持する候補者や信条を支持するよう圧力をかけてはなりません。例えば、ボランティア活動への参加や寄付を求めてはなりません。相手の「参加しない権利」を尊重してください。

**寄付や発言は自分個人を代表してください。**ヘモネティクスは会社として特定の政治的候補者や政党を支持することはしませんが、あなたが個人レベルで候補者や政党を支持したい場合は：

- 自分のお金で寄付してください。決してヘモネティクス名義で寄付をしてはなりません。

- 候補者や政治的意見について支持を表明する際は（ソーシャルメディアであれ、会話、講演であれ）、個人的な見解を述べているのであって、ヘモネティクスを代表しているわけではないことを明らかにしてください。

**法令を遵守。**ヘモネティクスの公共政策への取り組みにあなたが関与する場合は以下を忘れないでください：

- 政府機関や公務員との渉外が職務に含まれる場合は、倫理的に行動して、現地のロビー活動、登録、報告、記録に関する法令を知り、それに従ってください。
- 自分のやりとりに法令がどう適用されるのか不明点があれば法務部に相談してください。

# 参考リソース

ヘルプが必要な場合、ヘモネティクスでは様々なリソースが使用できます：

質問内容や懸念事項	問い合わせ先
質問、不正行為の疑いやその他の倫理的な懸念事項を報告	あなたの上司 最高コンプライアンス責任者 人事部 法務部 ゼネラル・カウンセル 最高財務責任者 データ保護責任者 匿名報告のオプションがある（現地法で匿名報告が禁止されている場合は除く）インテグリティ・ヘルプライン： <b>ヘモネティクス・インテグリティ・ヘルプライン</b> 年中無休1日24時間体制 独立した社外の業者が運営し、電話、インターネット、メールでの連絡が可能： <b>電話：</b> 電話番号1-888-224-7060 (米国内およびカナダ国内のフリーダイヤル) <b>オンライン：</b> <a href="http://www.haemonetics.ethicspoint.com">www.haemonetics.ethicspoint.com</a>
法律またはコンプライアンス関係の質問	法務部、コンプライアンス部、ゼネラル・カウンセル、または最高コンプライアンス責任者
財務面での懸念事項	財務部
会社方針について	コンプライアンス部
会社の福利厚生について	人事部
メディアまたは外部からの問い合わせ	グローバル・コミュニケーション部
株主または投資家からの問い合わせ	法務部、ゼネラル・カウンセル、またはIR部
製品に関する問い合わせまたは製品に関する苦情	PIRDesk@Haemonetics.comまたは1-800-537-2802

ヘモネティクスはこの規範を必要に応じて当社の方針、手続き、または雇用条件とともに随時修正する権利を留保します。オンラインで確認してください。この規範は雇用契約または雇用の保証を意図するものではありません。

ヘモネティクスはまた、各従業員が社会的関心事に関して公に発言し、特定活動に参加して、雇用条件や状況に関して伝える権利を支持します。本規範または当社方針の何も、そうした権利を制限するまたはそれに干渉することを意図するものではありません。それには、米国の 全国労働関係法第7条で保護される行動（賃金、労働時間、労働条件、健康上のハザードや安全面での問題について話すなど）が含まれます。